

「日吉津村男女共同参画に関する村民の意識調査」の結果

平成19年7月

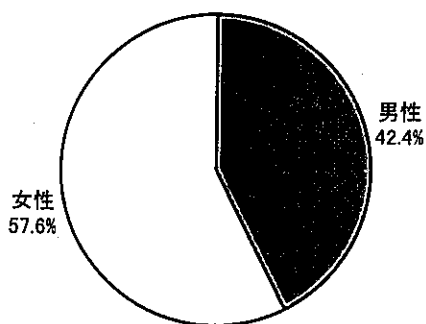
日 吉 津 村

平成19年2月に、20歳以上の方を1世帯1名ずつ無作為に選び、実施させていただいた「男女共同参画に関する村民の意識調査」には、446名の方にご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

対象者数	回答者数	回収率
923名	446名	48.3%

問1 お答えいただいた方の性別

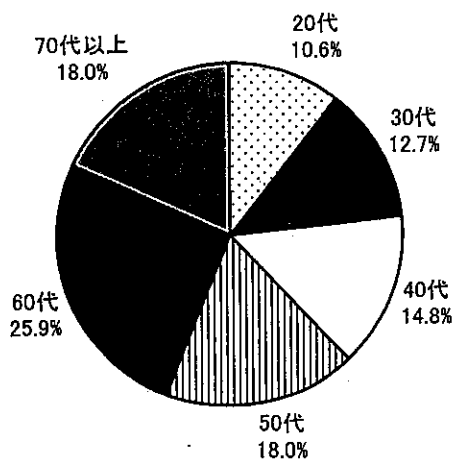
性別	人	構成
男性	189	42.4%
女性	257	57.6%
合計	446	100.0%



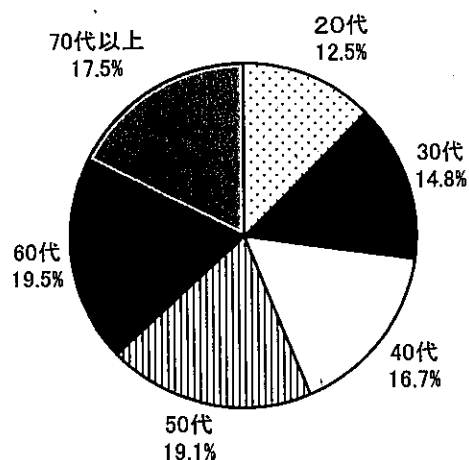
問2 お答えいただいた方の年代

年代	男性(人)	女性(人)	計	構成	
				男性	女性
20代	20	32	52	10.6%	12.5%
30代	24	38	62	12.7%	14.8%
40代	28	43	71	14.8%	16.7%
50代	34	49	83	18.0%	19.1%
60代	49	50	99	25.9%	19.5%
70代以上	34	45	79	18.0%	17.5%
合計	189	257	446	100.0%	100.0%

男性



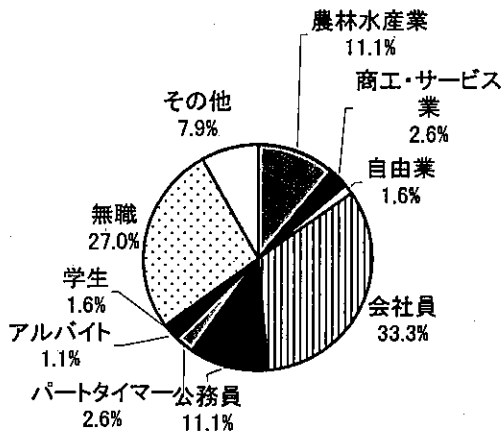
女性



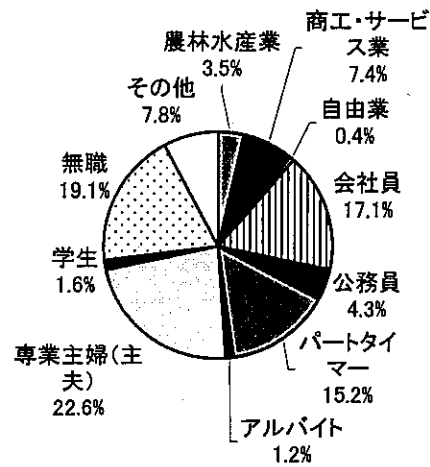
問3 お答えいただいた方の職業

職業	男性(人)	女性(人)	計	構成	
				男性	女性
農林水産業	21	9	30	11.1%	3.5%
商工・サービス業	5	19	24	2.6%	7.4%
自由業	3	1	4	1.6%	0.4%
会社員	63	44	107	33.3%	17.1%
公務員	21	11	32	11.1%	4.3%
パートタイマー	5	39	44	2.6%	15.2%
アルバイト	2	3	5	1.1%	1.2%
専業主婦(主夫)	0	58	58	0.0%	22.6%
学生	3	4	7	1.6%	1.6%
無職	51	49	100	27.0%	19.1%
その他	15	20	35	7.9%	7.8%
合計	189	257	446	100.0%	100.0%

男性



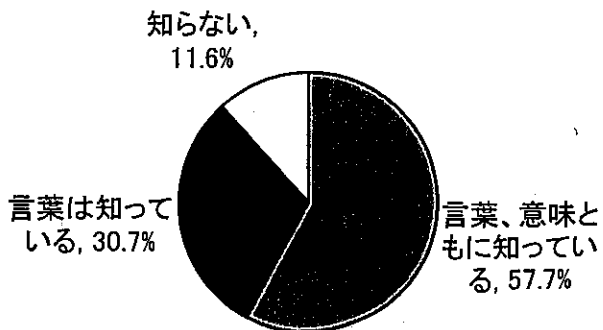
女性



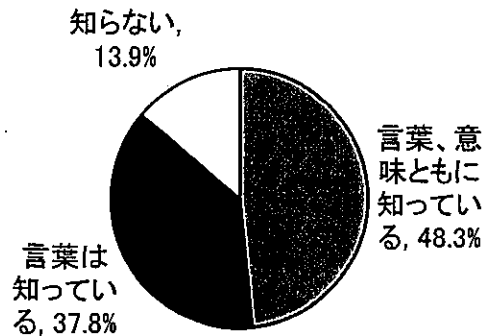
問4 「男女共同参画」という言葉を知っていますか。

選択項目	男性	女性
言葉、意味ともに知っている	57.7%	48.3%
言葉は知っている	30.7%	37.8%
知らない	11.6%	13.9%
合計	100.0%	100.0%

男性

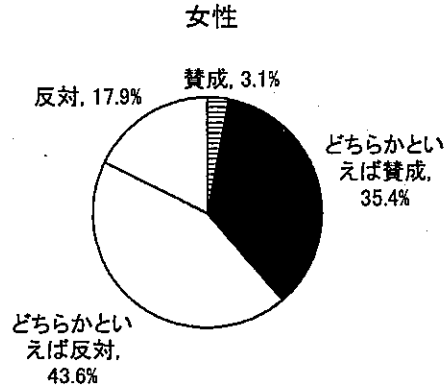
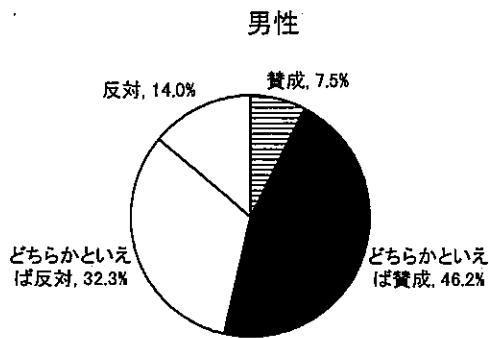


女性



問5 「男は仕事、女は家庭」という考えについてどう思いますか。

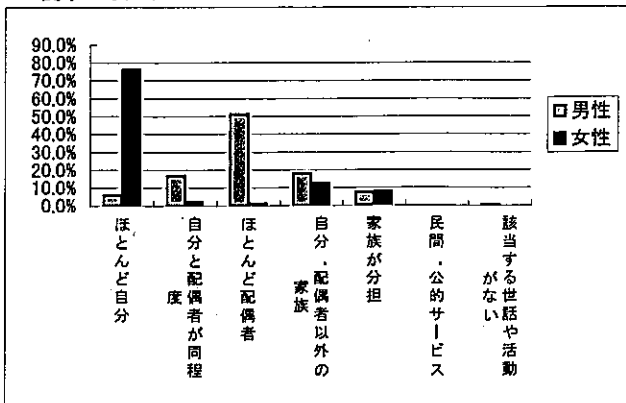
選択項目	男性	女性
賛成	7.5%	3.1%
どちらかといえば賛成	46.2%	35.4%
どちらかといえば反対	32.3%	43.6%
反対	14.0%	17.9%
合計	100.0%	100.0%



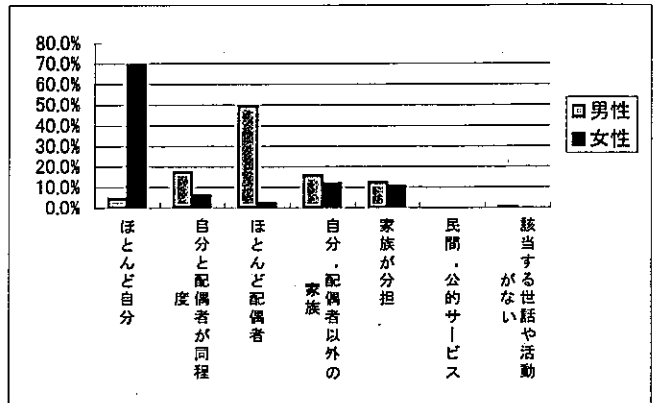
問6 家庭では、次のようなことを誰がしているか。

選択項目	性別	ほとんど自分	自分と配偶者が同程度	ほとんど配偶者	自分・配偶者以外の家族	家族が分擔	民間・公的サービス	該当する世話や活動がない	合計
食事のしたく	男性	6.0%	16.9%	51.2%	17.9%	7.5%	0.0%	0.5%	100.0%
	女性	76.2%	2.3%	1.2%	12.5%	7.8%	0.0%	0.0%	100.0%
食事の片づけ	男性	4.6%	17.3%	49.5%	15.8%	12.3%	0.0%	0.5%	100.0%
	女性	69.3%	5.9%	2.4%	11.8%	10.6%	0.0%	0.0%	100.0%
掃除	男性	9.0%	17.4%	48.3%	13.9%	11.4%	0.0%	0.0%	100.0%
	女性	64.6%	8.6%	2.7%	7.4%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
洗濯	男性	8.1%	13.1%	52.5%	16.7%	9.6%	0.0%	0.0%	100.0%
	女性	70.6%	6.3%	2.3%	11.4%	9.4%	0.0%	0.0%	100.0%
日常の買い物	男性	8.8%	26.8%	42.2%	12.9%	9.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	女性	68.7%	7.5%	2.4%	11.1%	10.3%	0.0%	0.0%	100.0%
育児	男性	1.3%	14.0%	30.6%	13.4%	4.4%	0.0%	36.3%	100.0%
	女性	36.1%	8.1%	2.0%	5.6%	7.6%	1.0%	39.6%	100.0%
子どものしつけ	男性	1.3%	26.0%	19.4%	11.3%	5.3%	0.0%	36.7%	100.0%
	女性	30.8%	16.7%	2.2%	4.9%	6.5%	0.5%	38.4%	100.0%
お年寄りの世話	男性	4.0%	12.8%	19.5%	4.0%	8.1%	1.3%	50.3%	100.0%
	女性	20.5%	8.7%	1.0%	5.1%	8.7%	1.6%	54.4%	100.0%
自治会役員などの地域活動	男性	32.8%	27.4%	13.5%	12.9%	7.5%	0.0%	5.9%	100.0%
	女性	31.2%	25.2%	9.4%	11.1%	13.7%	0.0%	9.4%	100.0%
日曜大工的な力仕事	男性	74.6%	6.8%	2.8%	5.6%	5.6%	0.6%	4.0%	100.0%
	女性	15.2%	9.0%	43.0%	13.9%	9.9%	2.7%	6.3%	100.0%
学校・保育所・子ども会等の行事への出席	男性	2.6%	25.2%	17.9%	15.9%	2.0%	0.0%	36.4%	100.0%
	女性	34.2%	13.8%	2.5%	4.1%	3.1%	0.0%	42.3%	100.0%

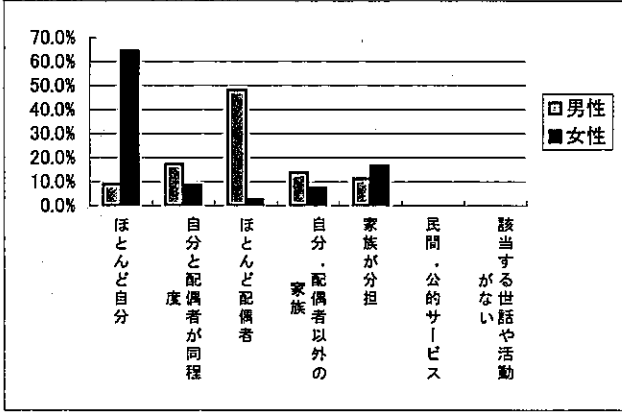
1. 食事のしたく



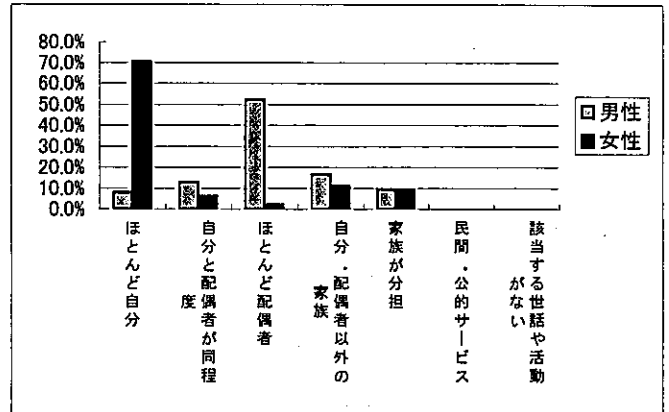
2. 食事の片付け



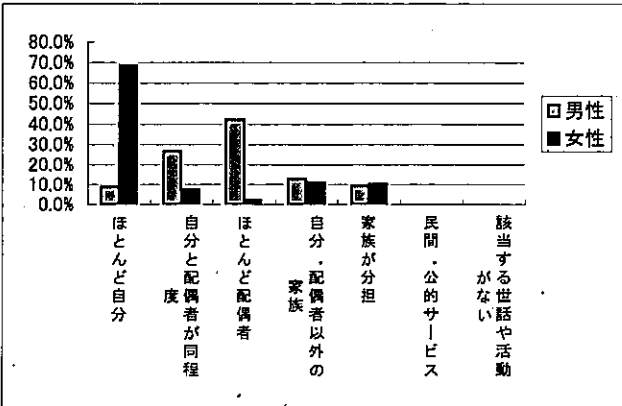
3 掃除



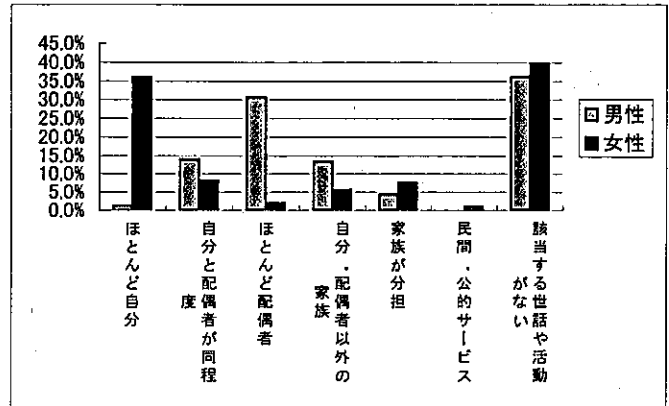
4 洗濯



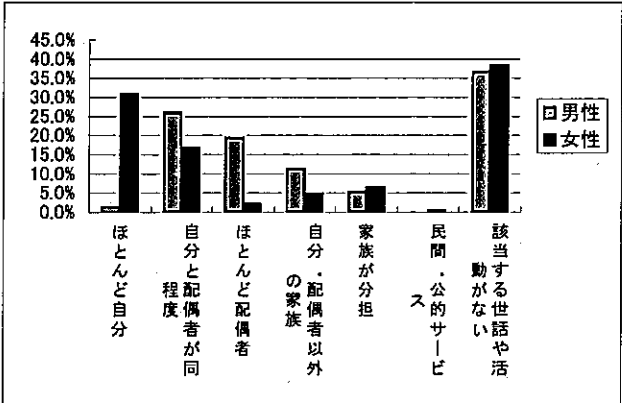
5 日常の買い物



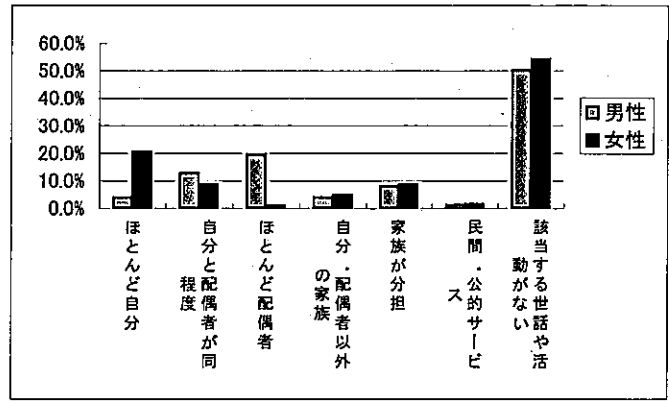
6 育児



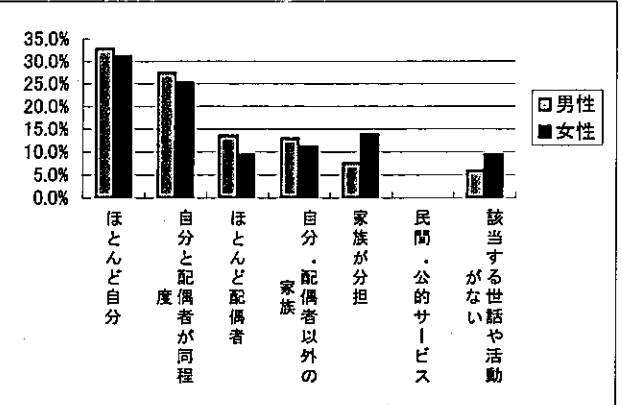
7 子どものしつけ



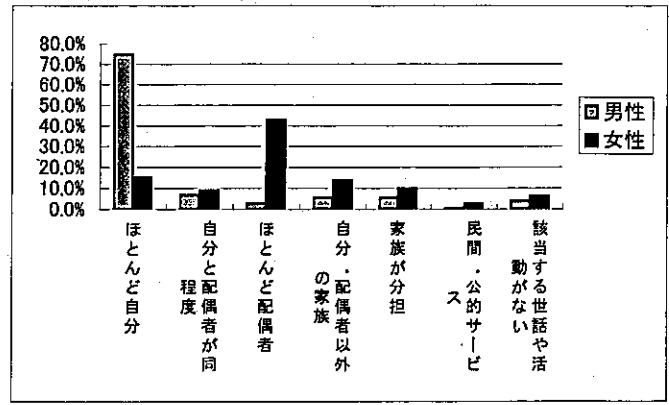
8 お年寄りの世話



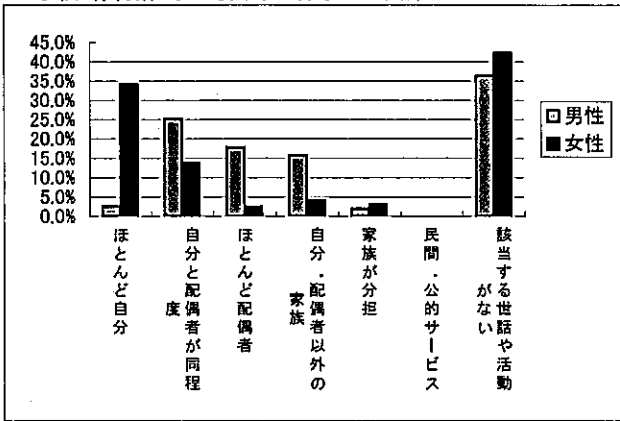
9 自治会役員などの地域活動



10 日曜大工的な力仕事



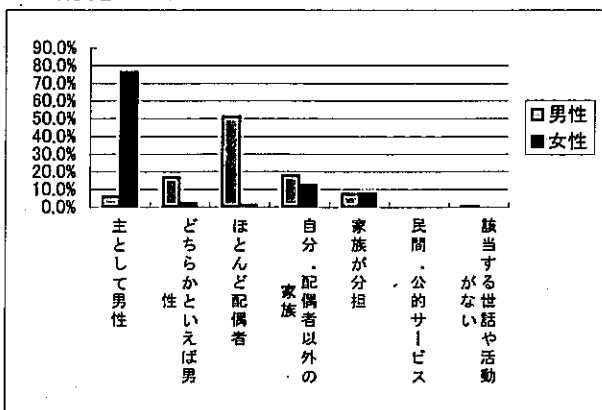
11学校・保育所・子ども会等の行事への出席



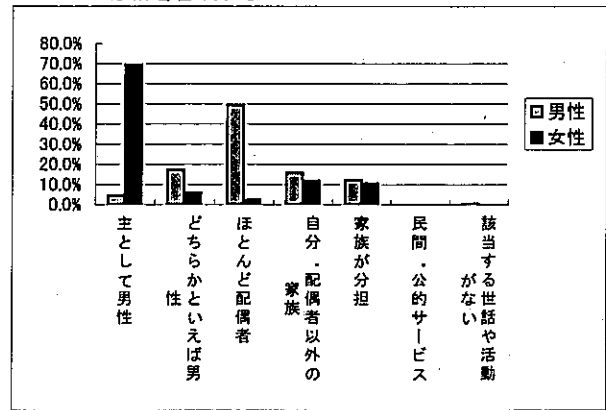
問7 家庭での役割分担はどうあるべきだとお考えですか。

選択項目	性別	主として男性	どちらかといえば男性	ほとんど配偶者	自分・配偶者以外の家族	家族が分担	民間・公的サービス	該当する世話や活動がない	合計
生活費をかせぐ	男性	6.0%	16.9%	51.2%	17.9%	7.5%	0.0%	0.5%	100.0%
	女性	76.2%	2.3%	1.2%	12.5%	7.8%	0.0%	0.0%	100.0%
日々の家計を管理する	男性	4.6%	17.3%	49.5%	15.8%	12.3%	0.0%	0.5%	100.0%
	女性	69.3%	5.9%	2.4%	11.8%	10.6%	0.0%	0.0%	100.0%
日常的な家事	男性	9.0%	17.4%	48.3%	13.9%	11.4%	0.0%	0.0%	100.0%
	女性	64.6%	8.6%	2.7%	7.4%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
家族の病気の看護や介護	男性	8.1%	13.1%	52.5%	16.7%	9.6%	0.0%	0.0%	100.0%
	女性	70.6%	6.3%	2.3%	11.4%	9.4%	0.0%	0.0%	100.0%
子どもの教育としつけ	男性	8.8%	26.8%	42.2%	12.9%	9.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	女性	68.7%	7.5%	2.4%	11.1%	10.3%	0.0%	0.0%	100.0%
育児(乳幼児の世話)	男性	1.3%	14.0%	30.6%	13.4%	4.4%	0.0%	36.3%	100.0%
	女性	36.1%	8.1%	2.0%	5.6%	7.6%	1.0%	39.6%	100.0%
地域活動への参加	男性	1.3%	26.0%	19.4%	11.3%	5.3%	0.0%	36.7%	100.0%
	女性	30.8%	16.7%	2.2%	4.9%	6.5%	0.5%	38.4%	100.0%

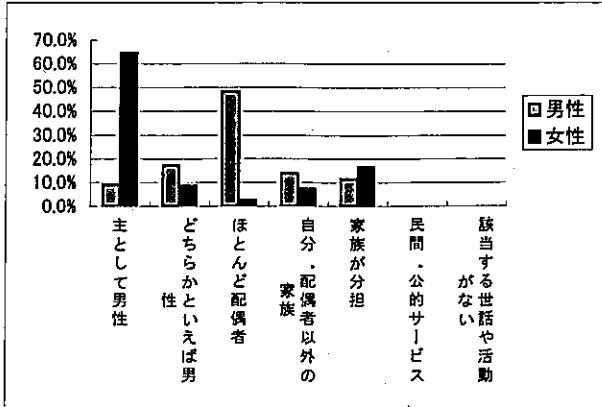
1 生活費をかせぐ



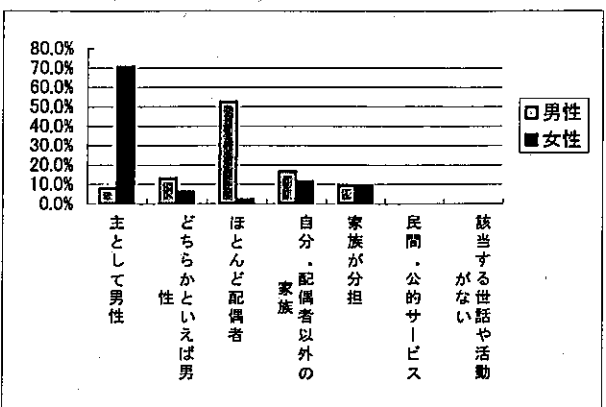
2 日々の家計を管理する



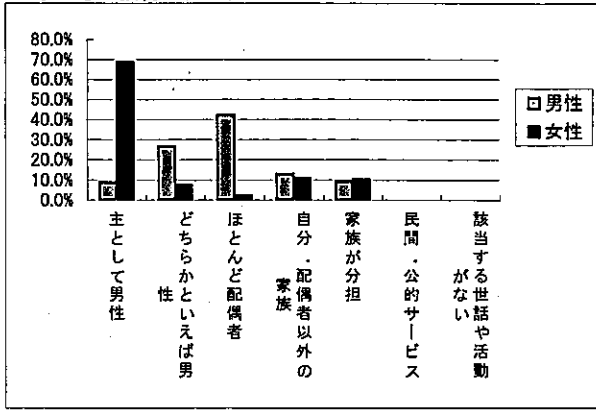
3 日常的な家事



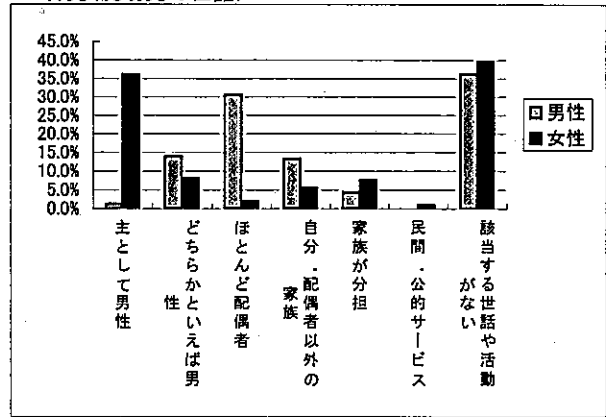
4 家族の病気の看護や介護



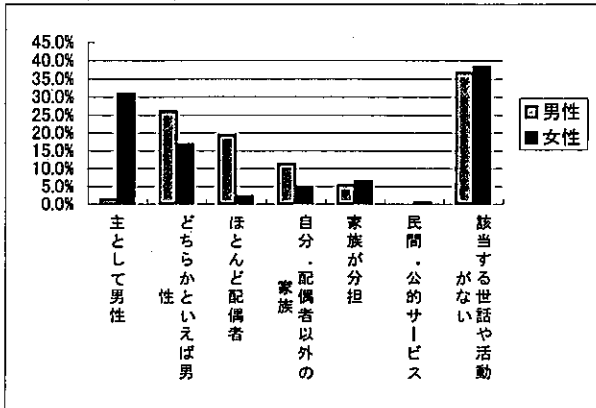
5 子どもの教育としつけ



6 育児(乳幼児の世話)

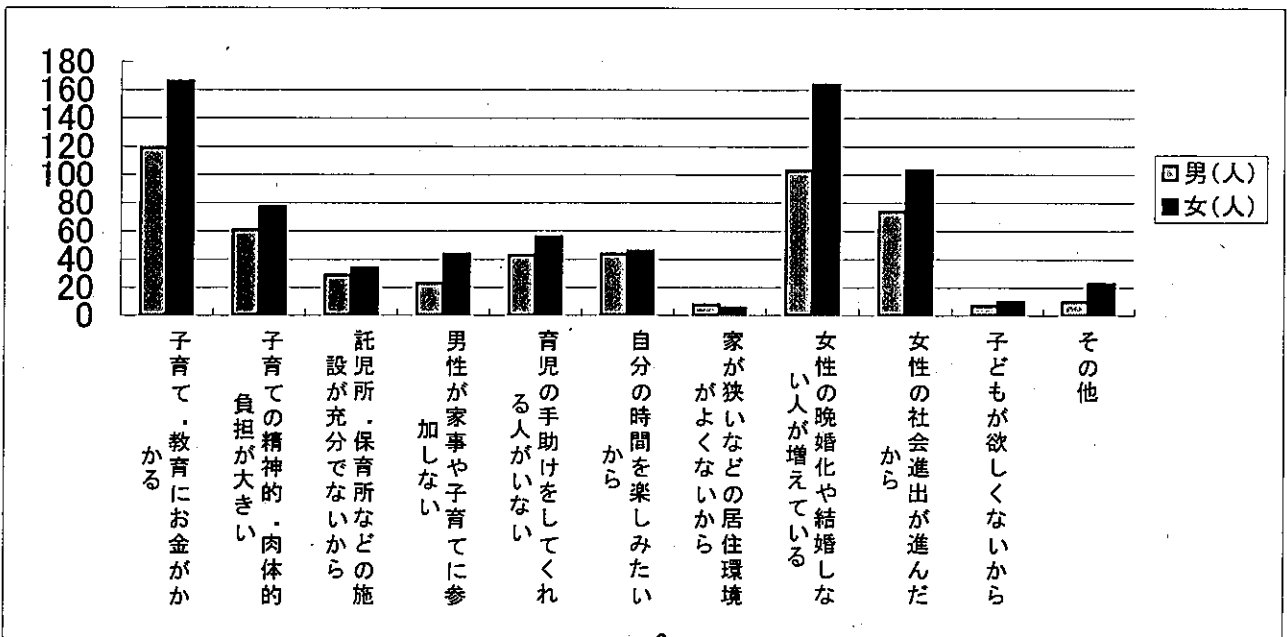


7 地域活動への参加



問8 現在、全国的に少子化が進んでいる理由についてどう思いますか。(3つまで選択)

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
子育て・教育にお金がかかる	119	166	285	22.8%
子育ての精神的・肉体的負担が大きい	61	77	138	11.0%
託児所・保育所などの施設が充分でないから	29	34	63	5.0%
男性が家事や子育てに参加しない	23	44	67	5.4%
育児の手助けをしてくれる人がいない	43	56	99	7.9%
自分の時間を楽しみたいから	44	46	90	7.2%
家が狭いなどの居住環境がよくないから	8	6	14	1.1%
女性の晩婚化や結婚しない人が増えている	103	164	267	21.4%
女性の社会進出が進んだから	74	103	177	14.2%
子どもが欲しくないから	7	10	17	1.4%
その他	10	23	33	2.6%
合計	521	729	1,250	100.0%



・その他意見
(男性)

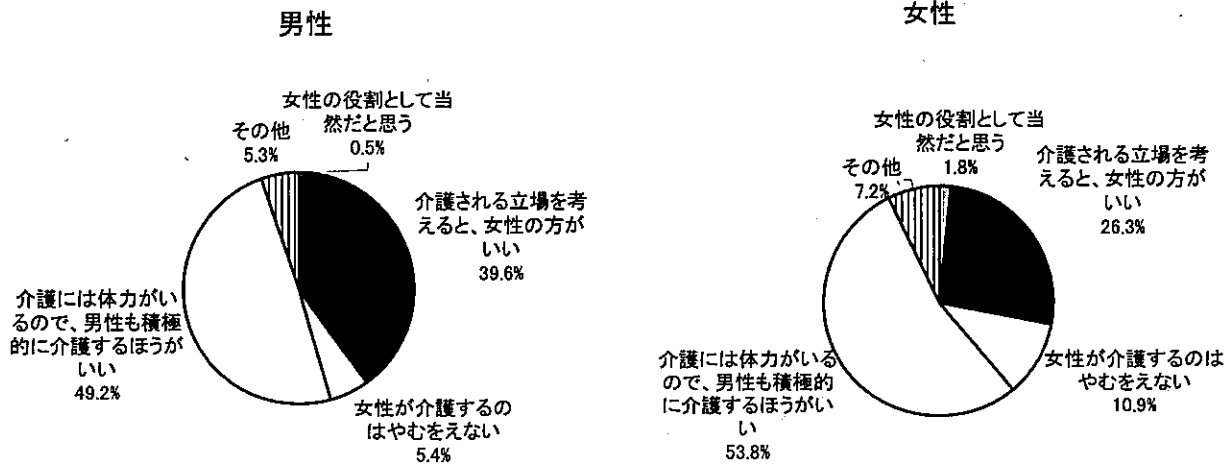
20代	収入面で不安。 核家族が増えたことと、ご近所付き合いが減ったことによって、育児の手助けをしてくれる人が少なくなったから。
30代	国の育児支援がほとんどない。 産婦人科医の人数減少に対し、国が有効な対策をとっていない。 日本レベルの問題じゃない。地球的考えをする事。そうすると何かが見えてくる。そこで問題の解答がでてくる。
40代	個人の考えに他人が勸酌すべきでない。 最良の相手と出会えないから。本当の愛を知らないから。 核家族化。
50代	親の世代の精神の未熟（親も子供も）。 親に身につけられた記憶がなく子育ての方法が分からない。 核家族で質問する相手がいない。
60代	分からない。
70代	家庭環境（周囲）がおおよそ子供2人の家庭が多いことから。 社会的に子育て支援は充実されつつあるが、特に企業においては支援政策が不十分である。 産休が、育児休暇が取りにくい。それと経済的な立場の弱さなどが重なりその要因だと思います。

(女性)

20代	安心して子育てできる環境にない。 社会的理解・職場の理解が乏しい。 将来の不安がある。 出産・子育ての不安を解消してくれる様な政策が充分になされていない。 子供が安心して暮らせる環境にないから。
30代	子供の将来が不安になる環境・社会だから。 出産後仕事を続けることができる所が限られているから。 国・地域の協力が無い。 一番分かっていない人が政治家をしている。 社会の情勢上、子供、教育に対する不安があり自信がないため子供をつくらない。
40代	給料が下がったため。 男性の育児休暇取得が取りにくい社会（環境）だから。 すべて当てはまる。 環境ホルモン・ストレスによる男性の精子の減少。不妊治療しても100%できる保障もなく、村として援助もない。 若い人は職もなく、家庭を持つことも苦しい。 仕事をする女性が増えた反面託児所、保育所などの施設で預かっていただける時間が限られていて、仕事と育児の両立ができない。 子供が欲しくてもできない人も増えている。
50代	色々な面で先行きが不安。 働く女性に子育てのための保障が充実している会社が少ないから。 今の日本社会で子供の未来に希望がもてない。
60代	不妊症の治療費が高すぎるため。 経済的・精神的理由。 男性の晩婚化、（男女の出会いの場が少ない）労働時間が長い、職種によって出会う機会がない。 出産・子育てで一度退職すると、再就職の際、条件の良い仕事はない。少しずつ改善されているとは思いますが、安心して子育てできるようもっと社会全体でバックアップ体制をする必要があると思う。例えば義務教育終了迄、すべて無料にするとか村独自の考えなど。
70代	昔とは子供の声が少ない。若い人頑張って。 老人になればよく分かります。 女性が仕事に生きがいを感じて結婚しない人が増えている。意中の男性がいない。結婚して生計を営む程の経済力がない。

問9 現実では、介護の負担が女性にかかっていることが多いですが、どう思いますか。

選択項目	男性	女性
女性の役割として当然だと思う	0.5%	1.8%
介護される立場を考えると、女性の方がいい	39.6%	26.3%
女性が介護するのはやむをえない	5.4%	10.9%
介護には体力があるので、男性も積極的に介護するほうがいい	49.2%	53.8%
その他	5.3%	7.2%
合計	100.0%	100.0%



・その他意見
(男性)

30代	女性は優しいが、男性は乱暴というイメージがあることではないか。 デンマークのような国で面倒をみるべき。
40代	個人の考えに他人が斟酌すべきでない。 家族としての役割分担だと思う。あわせて公的な機関も利用できると思う。 男女に等分に近い形で分担。 男性のほうが健康管理の自覚がないから老後に病気になりやすい。
60代	分からない。
70代	配偶者（経済的でない考え方）が介護した方がよい。

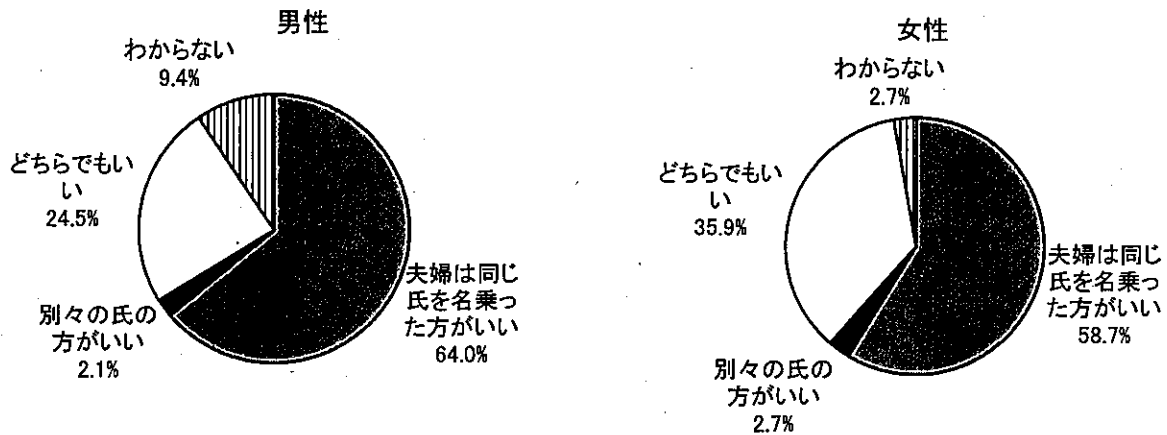
(女性)

20代	専業主婦等の場合女性側に負担がかかるのは、やむを得ないかもしれないと思う（接する時間が長い）。 どうしてもそうならざるを得ないのであれば、介護者の精神面を配慮し、手助けするべきだ。 男女問わず都合のつくものが、行う社会資源も利用する。
30代	男性は介護、育児などには元々関係ないと考えているようです。 男性は女性のように細かい配慮までできない面があると思います。だからといって女性が全てする訳ではなくて、それぞれ自分の役割を果たし男性は精神的な面でも女性を支えて欲しいと思います。 核家族化が進んでいる中、旦那の両親と同居もしていないのに、介護や看護が必要となった時だけ妻（女）の仕事（負担）となるのは、どうかと思う。自分の親なんだから旦那（男）も主体となってしてほしい。 自分の親の世話は男女別なくすべきなのに、全て女に頼りすぎ。またそれをしない女性に対して世間が冷たい。 介護の負担が女性に全国的に何パーセントかかっているのか分からないので、答えが出せない
40代	話し合って決めるべき。 女性としての役割が当然のように思われている。 女性に限らずみんなで支えていくことが必要だと思う。 男女の別なくした方がいい。
50代	どちらが主な稼ぎ手であるかによって決まるのでは。男であれば体の空いている女性が介護することになるし、女であれば男性が介護ということになる。

60代	介護について制度そのものの方向が違っている。住宅介護にもっと重点（金銭的な面）をおけば考え方が違ってくる。
	食事・衣類の世話は、家事の役割分担上、女性になりがち。
70代	どちらが先でも男性も考えたほうが良い。
	確かに女性にと言う考えも当然ですが、現実の介護そのものは、女性のみでは大変な所もあるので、男性にも村にも支えて欲しいです。公の政策にもこの点は配意の必要性を是非取り組んでほしい。

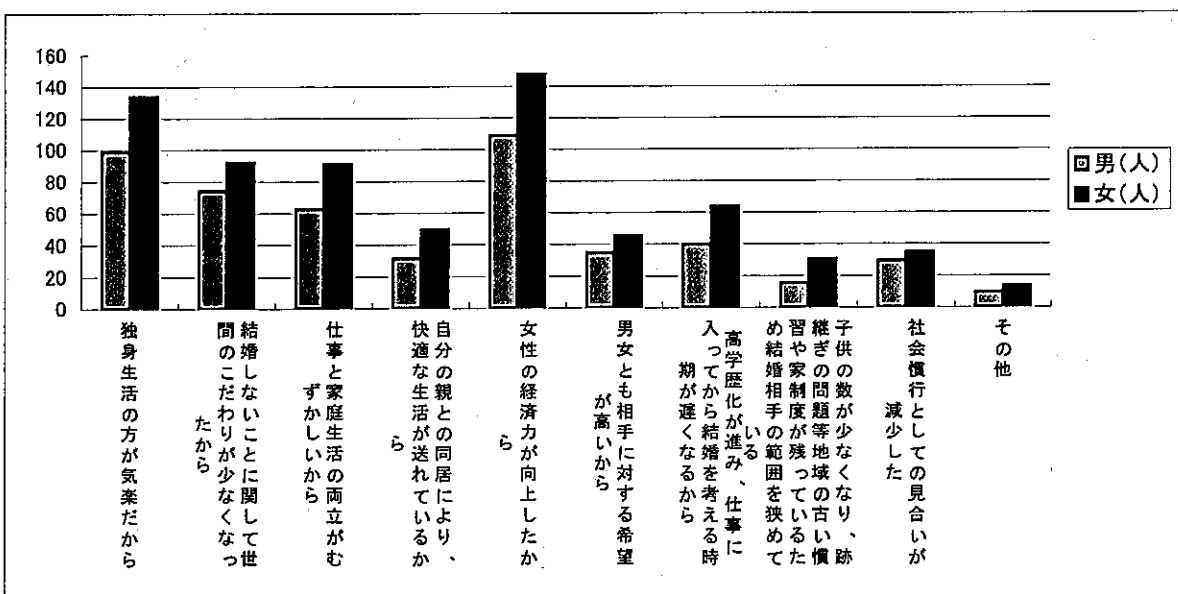
問10 夫婦別姓についてどう思いますか。

選択項目	男性	女性
夫婦は同じ氏を名乗った方がいい	64.0%	58.7%
別々の氏の方がいい	2.1%	2.7%
どちらでもいい	24.5%	35.9%
わからない	9.4%	2.7%
合計	100.0%	100.0%



問11 近年、晩婚化や男女とも結婚しない人が増えているといわれている理由についてどのようにお考えですか。（3つまで選択）

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
独身生活の方が気楽だから	99	134	233	19.2%
結婚しないことに関して世間のこだわりが少なくなったから	74	92	166	13.7%
仕事と家庭生活の両立がむずかしいから	63	91	154	12.7%
自分の親との同居により、快適な生活が送れているから	32	50	82	6.8%
女性の経済力が向上したから	109	148	257	21.2%
男女とも相手に対する希望が高いから	35	46	81	6.7%
高学歴が進み、仕事に入ってから結婚を考える時期が遅くなるから	40	64	104	8.6%
子供の数が少なくなり、跡継ぎの問題等地域の古い慣習や家制度が残っているため結婚相手の範囲を狭めている	16	31	47	3.9%
社会慣行としての見合いが減少した	30	35	65	5.4%
その他	10	14	24	2.0%
合計	508	705	1,213	100.0%



・その他意見
(男性)

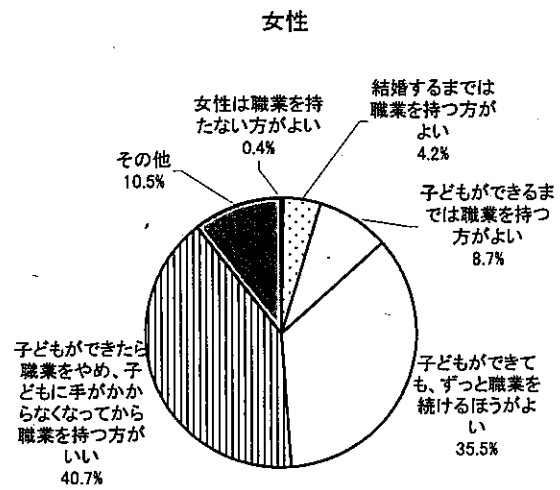
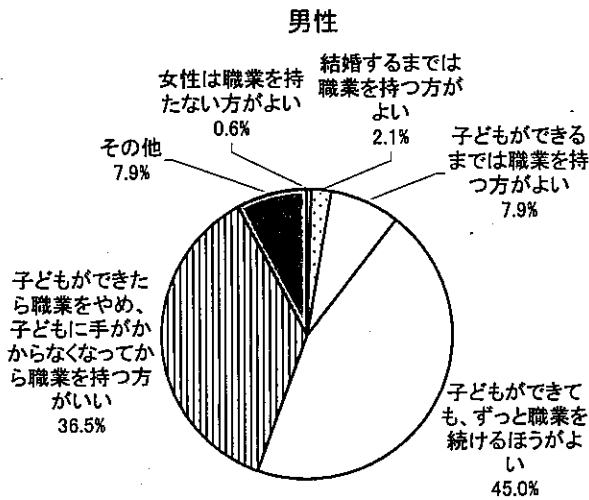
20代	近年、寿命が延びている分、人生における結婚を考える時期が遅くなっているから。
30代	結婚したくても相手が見つからない。
	生物としての終焉が近づいているから。 日本レベルの問題じゃない。地球的思考をする事。そうすると何かが見えてくる。そこで問題の解答がでてくる。
40代	個人の考えに他人が斟酌すべきでない。
50代	日常生活が経済優先になりすぎた。心の豊かさについての家庭教育が必要。
	以前は青年団等の活動などで男女が付き合う機会があった。最近は広く男女が知り合うチャンスが少なすぎる。合コンなどでは相手を良く知る機会とはいえない。
60代	分らない。
	当事者が決める。
70代	結婚に対する人生観の変化、特に人間の尊厳が軽視されているように思います。

(女性)

20代	働く女性が多くなったから又結婚に対する考えが変わったから (いつでもできることだから)。
	道徳観の低下 (同棲などが普通になっている)。
	将来の不安。
	結婚する必要性を感じない。 結婚したとしてちゃんと家庭を築けるのか今の自分に自信がない。
30代	結婚後の不安問題。
	仕事に追われ出会いがない。
	結婚に対する魅力が少なくなっている。
	収入が少ない。 周りに結婚して幸せと言う人がいないから。
40代	結婚してから家事・育児・生活のことを思うと色々あり、家庭を持つのが大変だから。
	職場での出会いが少ない。
	若い人は職もなくフリーターが楽と考えているのでは、収入も少なく結婚までいかない。 趣味やスポーツなどの余暇に費やす時間が増えていく社会の中で、家庭に入った女性に家事・育児・仕事の精神的ストレスをセーブすることは難しい。
	物理的にも精神的にも束縛されないから、自由に自分の時間が使えるから。
50代	結婚はリスクが大きく夢や希望が少ない社会だから。 出会いの場が少なくなり、相手が見つからない。交際範囲・行動範囲が少なく出会いの場がない。結婚したいと思っている人は、たくさんおられると思います。
60代	給料が少ない。 男女共に多忙。労働時間が長くサークル活動、趣味に費やす余裕がなく休日も単独行動で、出会いがない。
70代	地域特に日吉津村という土地柄・他所者の見方考え方は、消えない。婚姻ともなれば特になんと言えようそになる。確かに家・本人がそれなりの思いはないといえば嘘になる。

問12 女性が職業につくことについてどう思いますか。

選択項目	男性	女性
女性は職業を持たない方がよい	0.6%	0.4%
結婚するまでは職業を持つ方がよい	2.1%	4.2%
子どもができるまでは職業を持つ方がよい	7.9%	8.7%
子どもができて、ずっと職業を続けるほうがよい	45.0%	35.5%
子どもができたら職業をやめ、子どもに手がかからなくなつてから職業を持つ方がいい	36.5%	40.7%
その他	7.9%	10.5%
合計	100.0%	100.0%



・その他意見 (男性)

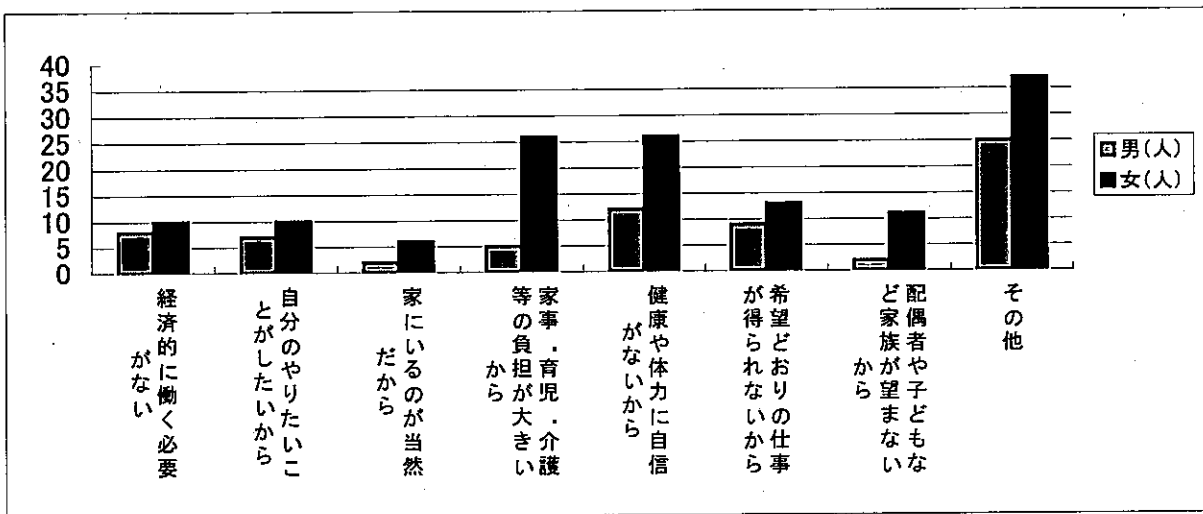
20代	家庭に負担がない程度に本人の意思で。 女性・男性といわずその家庭によってよりよい方法を話し合い決定すべき。 今の世の中なら共働きしないと食べていけないから女性も働くしかない。 男性の給料が上がれば変わるかもしれない。 子供ができたら職業を休職するか、こなせる範囲の職業にかえて、子供に手がかからなくなつてから、復職するか新たな職業を持つ方がいい。 職業に就くことはいいと思うが女性の考えを尊重すべきだと思う。
30代	女性だけでなく男性の育児休暇を進める必要があると思う。 その人の考えでよい。 女性の意思に任せる。女性が職業を辞めても、続けてもバックアップしてあげれば良い事だから。
40代	それは今の社会・時代の考えること。 個人の考えに他人が勘酌すべきでない。 父母とも仕事時間が定時に切り上げたり、子供が小さいうちは両方が交代で短時間の仕事にする条件で。
50代	本人次第。
60代	分からない。 当事者同士の考え。
70代	経済的な問題等もあり何ともいえない。 子供ができて職業を続けられることを国家的・社会的・企業的に確立すべきであり、それを保障すべきだ。

(女性)

20代	両立できるなら続けてもいいと思う。
	臨機応変に考えた上で周囲の同意をもって決めたほうがいい。
	自分が仕事をしたいのならすればいいと思う「~すべき」の考えはありません。
30代	育児休業制度の確立。
	会社員として責任のある人は続けるべき(家庭・育児がおろそかにならないなら)。
	結婚・出産までは、職に就くのがいいと思うがその後は個々の意思を尊重するのがよいと思う。
	それぞれの個々の考えでいいと思う。これじゃないといけないという考えはない。その人の人生だから。
	それぞれ家庭の状況によって変わるのでどちらともいえない。
	女性以外に子育てに積極的な人(家族)や環境があれば続けるべきだと思う。
	共働きしないと生活が成り立たないので、男性だから女性だからと言ってはいけません。男性は育児休暇を取れない場合が多いので、女性が育児休暇を取りますが、何人も子供を産むとその間にブランクができ、仕事復帰したとき負担が大きい。
	人それぞれ考えが違うので、どうとも言えない。育児しているよりも子供を預けて仕事をしていた方が楽という女性もいるし、私のように「三つ子の魂百まで」と言うので、大切な育児の時間は一緒に過ごしたいという考えの人もいると思う。その人その人にあったライフスタイルに合ったようにすればいいと思う。
	子供ができれば仕事を休まないといけないなら、仕事に就かなくて良い。
	⑤も思いますが、先々お金がかかってくるので、働いたら働いたほうがいいともおもいますが、子供が小さいうちは母親がみてやるのが良いとも思います。
できることなら、子育てが終わるまで、家庭にいるのが、望ましいかもしれないが、社会の中で必要とされる職業も多々ある。職業を続けられるような協力者や保育所等の施設の充実が望まれる。	
40代	個人の自由。
	職業を持つ・持たないは各自の適正であり、両立できるかどうかの条件環境を周囲が上手に与えられるかどうかにある。
	現代社会では、いい悪いにかかわらず女性が職を持たないと生活できない。
	本人のストレスの最も少ないスタイルを本人で選ぶことが一番だと思う。
50代	自分たちの生活状態を考え、子供が、仕事の犠牲にならないように夫婦で話し合っていけばよい。その結果、男性・女性のどちらかが仕事を辞めないといけない場合もあるが「女性だから」ということではない。
	育児休暇期間(1~2年)を設けて、その後同じ仕事に復帰できればよい。
	母親も祖母も仕事をしていた環境で育ったので、女性が仕事を持つこと、続けることは当たり前のこと。ただ昔はパートやアルバイトではなく正規で働くことが普通だったため、妊娠・出産・子育ては大変だった。(子守の人に頼りだりしていた)産休のない時代の祖母は、4回妊娠したのに、子供を産んだのは2回のみ。結婚し子供が生まれても女性が働くことのできる環境にならないと、男女共同参画の実現はどうか?
60代	それぞれの家庭環境によって違ってくると思うので、ひとくくりには言うことができない。常時家庭に1人いるほうが良いが(主に女性)経済的理由などで仕事に就かなければならない人も多いと思う。
	それぞれ考え方が違うのでなんともいえない。
	女性が仕事を持つほうが良いか悪いかわからない。又子供ができるまでは、職業を持つほうが良いか等、個々によって違うと思うので決められる事ではないと思います。
70代	独身時代のキャリアを育児休暇後も継続できる社会。育児後、再就職ではパート派遣のみの状態が現状。
	いい悪いではなく、理想は④ですが、結婚したときの状況で変わってくるので判断しづらいです。
	年をとってから色々な事で良い。
70代	私としては⑤が最適だと思うが一度職場を退職すると元の職場に復職できない難点がある。
	女性が社会人として認められる機会こそ職業人としてその力・意思を使え行動できると考えます。

問13 職業についていない人におたずねします。職業についていないのはどのような理由ですか。(あてはまるもの全て選択)

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
経済的に働く必要がない	8	10	18	8.6%
自分のやりたいことがしたいから	7	10	17	8.1%
家にいるのが当然だから	2	6	8	3.8%
家事・育児・介護等の負担が大きいから	5	26	31	14.8%
健康や体力に自信がないから	12	26	38	18.2%
希望どおりの仕事を得られないから	9	13	22	10.5%
配偶者や子どもなど家族が望まないから	2	11	13	6.2%
その他	25	37	62	29.7%
合計	70	139	209	100.0%



・その他意見
(男性)

20代	自信がないから。 学生。
30代	今、病気です。早く職業に就きたいです。
60代	定年後はボランティアでOK。 特別法・リタイア組。 病人がいるから。 定年退職。
70代	老齢。 会社を定年退職。 高齢のため雇用されない。 人生の記録等について整理のため。

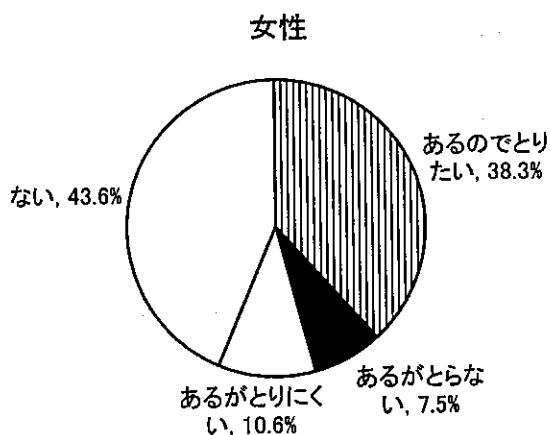
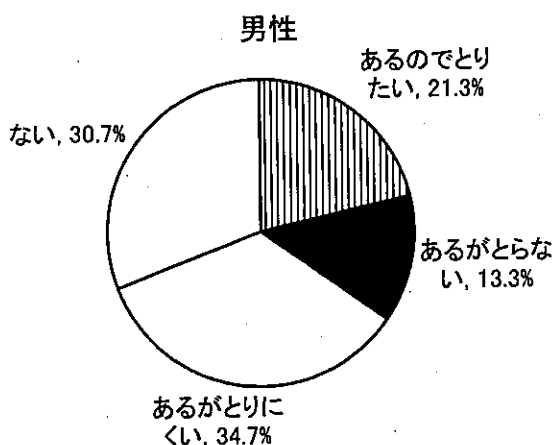
(女性)

20代	学生。 子供が小さいうちは、一緒にいたい。 子供との時間を大切にしたい。
30代	育児に専念したい。 子供との大切な時間を過ごしたい。
50代	介護の関係でなかなか仕事ができる時間がないし、精神的に疲れて仕事どころではなかった。その後は年齢的に難しくなってしまった。
60代	高齢者向けの仕事が少ない。 育児・夫を支えるのはやむを得ない。 高齢のため(65歳まで働いた)。 定年退職・年金による生活。 仕事を60歳で辞めその後親の介護を時々するから。 退職したので答えにくい。 長期仕事をしてきたので。 高齢者になって退職。 配偶者は他界し年寄りを看ないといけないから。 57歳で退職後(病気のため)現在64歳、働く場もない。必要もない。

70代	定年退職後、年金生活に入っている。
	高齢だから。
	畑仕事と家事でいっぱい。
	老人だから。
	独居老人だから。
	高齢で仕事がない。
	家のことでいっぱい。

問14 職業についている人におたずねします。職場には育児休暇制度はありますか。

選択項目	男性	女性
あるのでとりたい	21.3%	38.3%
あるがとらない	13.3%	7.5%
あるがとりにくい	34.7%	10.6%
ない	30.7%	43.6%
合計	100.0%	100.0%



問15 問14で「あるがとらない」「あるがとりにくい」と答えた人におたずねします。その理由をお書きください。

(男性)

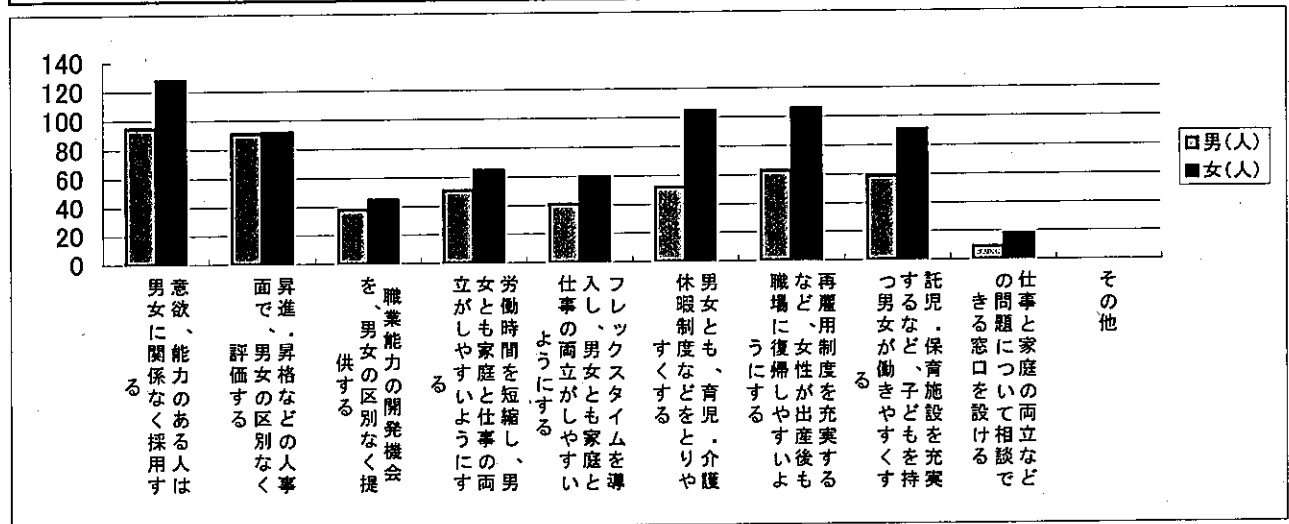
20代	男性で育児休暇をとる人が少ないから。 休んでいる間の仕事の事を考えると取る状況ではない。 妻が取得するため。 取る人がいない。 取る理由がなかったため。
30代	男は取りにくい。 仕事が休みにくい。 収入が減るから。 経済力不足。 男性が取るのはおかしい。仕事に誇りのない人がとるのは・・・取得できるのは公務員だけだろう。(税金の無駄遣いだ)民間では席が無くなるぞ。 周囲の理解がない。
40代	あるが該当者でない。 景気低迷により社員数が減少し取りにくい。 女性が少なく前例がない。 活用されていないのが現実。 立場上取りにくい。 人手が足りないので取りにくい。 男性では育児休暇を取りづらい。
50代	育児休暇制度をとる環境にないため。 人員の問題。
60代	取る必要がない。 上司の目・同僚の目。

(女性)

20代	自分が育児休暇に入ったとき自分の仕事はどうなるかちゃんと誰かが引き継いでくれるのか心配だから。 社員が少数のため欠けると周囲の負担が大きくなるので。 未婚。 時間帯が合わないから（家族などと勤務時間が）。 事務職が自分しかいないため。
30代	前歴がない。 復帰しても居場所がなくなりそうで不安。 復帰後に現在の状態が維持できない。
40代	出産済。
50代	必要性がない。

問16 職場における男女共同参画を進めていくために、職場がすべきことはどのようなことだと思いますか。
(3つまで選択)

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
意欲・能力のある人は男女に関係なく採用する	95	128	223	18.4%
昇進・昇格などの人事面で、男女の区別なく評価する	91	92	183	15.1%
職業能力の開発機会を、男女の区別なく提供する	38	45	83	6.9%
労働時間を短縮し、男女とも家庭と仕事の両立がしやすいようにする	51	65	116	9.6%
フレックスタイムを導入し、男女とも家庭と仕事の両立がしやすいようにする	41	60	101	8.4%
男女とも、育児・介護休暇制度などをとりやすくする	52	105	157	13.0%
再雇用制度を充実するなど、女性が出産後も職場に復帰しやすいようにする	63	106	169	14.0%
託児・保育施設を充実するなど、子どもを持つ男女が働きやすくする	59	91	150	12.4%
仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける	9	18	27	2.2%
その他	0	0	0	0.0%
合計	499	710	1,209	100.0%



・その他意見
(男性)

20代	よく分からない。
30代	分かりません。
40代	共同参画社会は見直すべきだと思える。質問の内容にも一貫性がないし男は男としての家庭の役割・社会での役割が女にもそれがあると思う。ごっちゃにしてはいけないと考えます。
50代	男の役・女性の仕事別がよい。
60代	分からない。

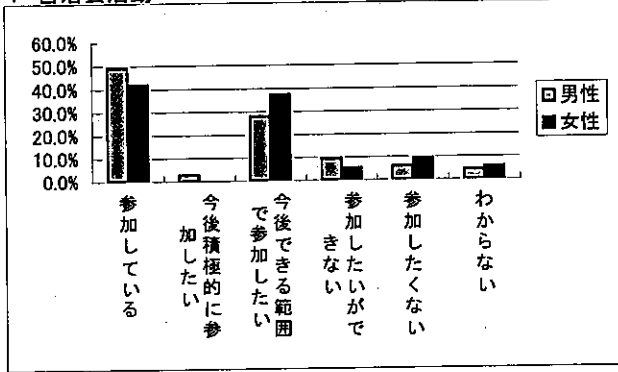
(女性)

30代	経営者が理解を示さない限り無理だと思う。 どの人、どの職場も平等ではないので上部だけ育児休暇がとれますとか言わず、本音を言っ てほしい。
40代	雇用する企業の社長側には女性を使い捨てと考えている意識が強い。
50代	女性が働かなくていいような家事と育児に専念できるような社会を望みます。

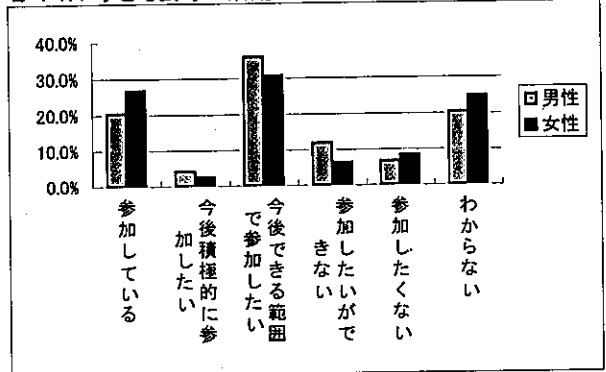
問17 社会参加・地域活動に対する状況と考えをおたずねします。

選択項目	性別	参加している	今後積極的に参加したい	今後できる範囲で参加したい	参加したいができない	参加したくない	わからない	合計
自治会活動	男性	49.2%	2.7%	28.2%	9.4%	6.1%	4.4%	100.0%
	女性	42.1%	0.0%	37.5%	5.4%	9.2%	5.8%	100.0%
PTA、子ども会等の活動	男性	20.5%	4.3%	35.9%	12.0%	6.8%	20.5%	100.0%
	女性	26.8%	2.6%	30.7%	6.5%	8.5%	24.9%	100.0%
女性を主とするサークル活動	男性	3.8%	1.0%	16.0%	11.3%	28.3%	39.6%	100.0%
	女性	11.2%	3.3%	30.4%	12.1%	21.5%	21.5%	100.0%
老人クラブ活動	男性	13.4%	7.1%	21.1%	7.0%	17.6%	33.8%	100.0%
	女性	9.4%	2.0%	25.1%	6.4%	21.2%	35.9%	100.0%
ボランティア活動	男性	20.4%	5.7%	40.8%	9.6%	8.9%	14.6%	100.0%
	女性	13.4%	3.2%	33.8%	15.3%	13.5%	20.8%	100.0%
公民館などのサークル活動	男性	13.8%	4.6%	45.4%	9.9%	11.8%	14.5%	100.0%
	女性	13.5%	1.4%	32.9%	12.6%	18.0%	21.6%	100.0%
村の各種委員会など(議員等を含む)	男性	18.7%	2.7%	27.3%	14.0%	13.3%	24.0%	100.0%
	女性	7.6%	1.0%	13.7%	8.1%	33.5%	36.1%	100.0%

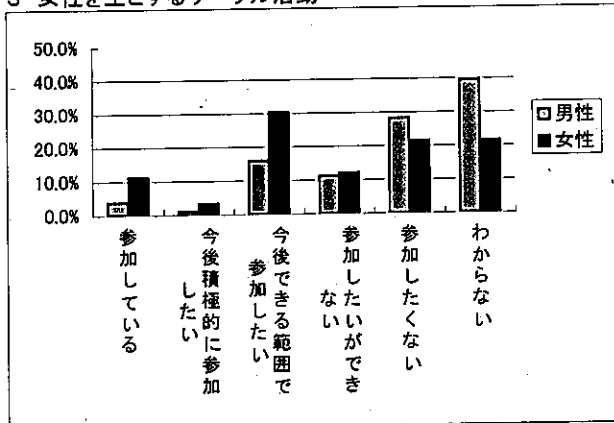
1 自治会活動



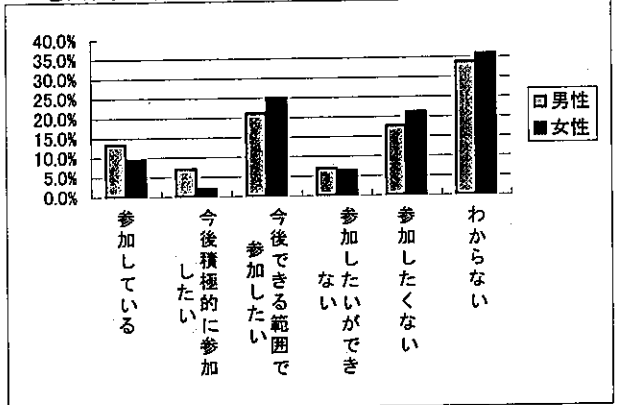
2 PTA・子ども会等の活動



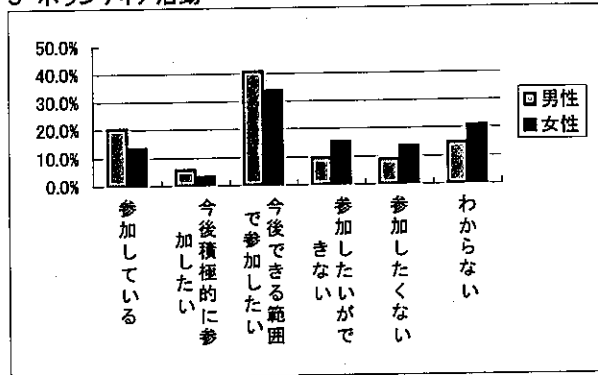
3 女性を主とするサークル活動



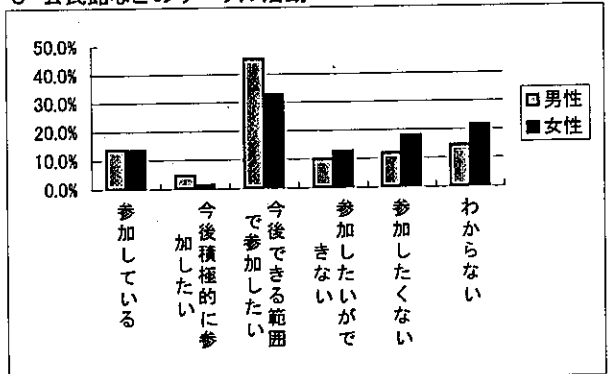
4 老人クラブ活動



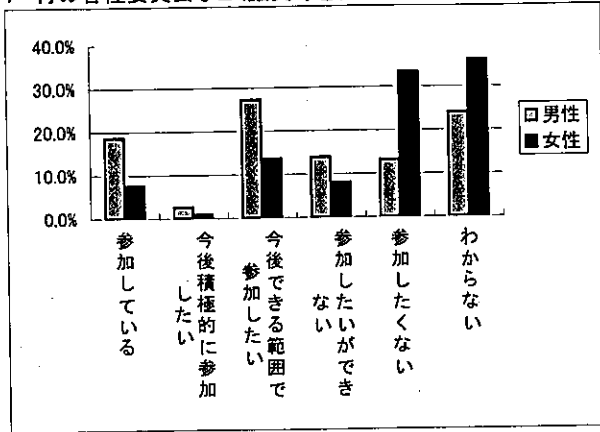
5 ボランティア活動



6 公民館などのサークル活動

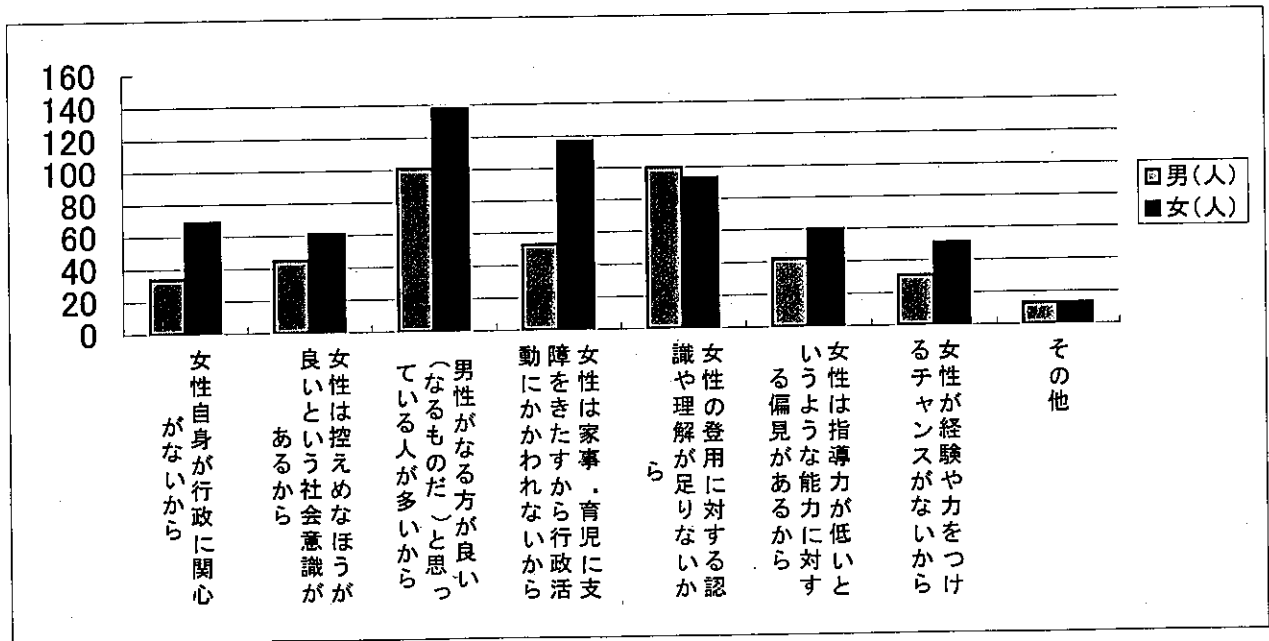


7 村の各種委員会など(議員等を含む)



問18 一般的に、自治会・PTA役員・議員・審議会委員等、行政が委嘱する委員は女性が男性に比少ない現状はどうしてだと思いますか。(3つまで選択)

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
女性自身が行政に関心がないから	34	69	103	10.1%
女性は控えめなほうが良いという社会意識があるから	45	61	106	10.4%
男性がなる方が良い(なるものだ)と思っている人が多いから	101	138	239	23.4%
女性は家事・育児に支障をきたすから行政活動にかかわれないから	53	117	170	16.7%
女性の登用に対する認識や理解が足りないから	100	93	193	18.9%
女性は指導力が低いというような能力に対する偏見があるから	42	60	102	10.0%
女性が経験や力をつけるチャンスがないから	31	51	82	8.0%
その他	13	13	26	2.5%
合計	419	602	1,021	100.0%



・その他意見
(男性)

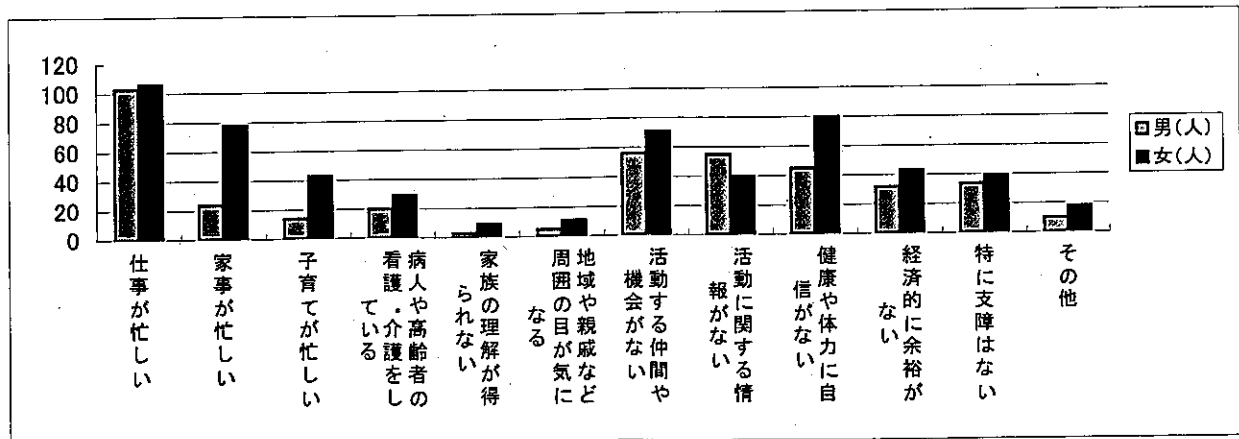
20代	古い考えをもった人間がまだ多いから。 よく分からない。
30代	分かりません。 適している人が少ないため。 誰がなっても同じ。
40代	男のほうが多方面への知識・経験・総合的判断ができるからだと思う。 個人の行動範囲基準判断による。
50代	女性自身はやってみたいと思っているのではないのでしょうか。
60代	分からない。
70代	女性も若年化・老年期では異なると思う。 女性の積極性不足。

(女性)

30代	少ないと思わない。 子ども会・PTA等男性が少ないと思う。 分からない。 女性がやりたがらないから。 仕事・家事・育児の他に役員等をする事は、女性にとって時間や心のゆとりがなくなってしまふ。疲れてしまつて、何の為の役員か分からなくなつてしまふ。順番だからとりあえずやっておこうと考えてしまふ。
40代	すべて。 現状は女性のほうが多くなってきているのでは。 自治会・PTA役員は充分女性が多いです。 日吉津村の場合まだまだ男尊女卑の意識があるから。
50代	時間がある人がすればいい。
60代	女性は男性より家事の時間が多い。 分からない。 色々なイベントや活動などに参加しても、障害者には分からないだろうと一般の人たちはそう思っている。だから人に迷惑がかかるので少しは遠慮している。 夜間の会議など車がないと外出が危険。

問19 社会活動や地域活動に参加する場合、支障となることはどのようなことですか。(3つまで選択)

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
仕事が忙しい	103	106	209	21.6%
家事が忙しい	24	78	102	10.5%
子育てが忙しい	14	43	57	5.9%
病人や高齢者の看護・介護をしている	20	29	49	5.1%
家族の理解が得られない	3	9	12	1.2%
地域や親戚など周囲の目が気になる	5	11	16	1.7%
活動する仲間や機会がない	56	71	127	13.1%
活動に関する情報がない	55	40	95	9.8%
健康や体力に自信がない	45	80	125	12.9%
経済的に余裕がない	32	43	75	7.7%
特に支障はない	34	39	73	7.5%
その他	10	18	28	2.9%
合計	401	567	968	100.0%



・その他意見
(男性)

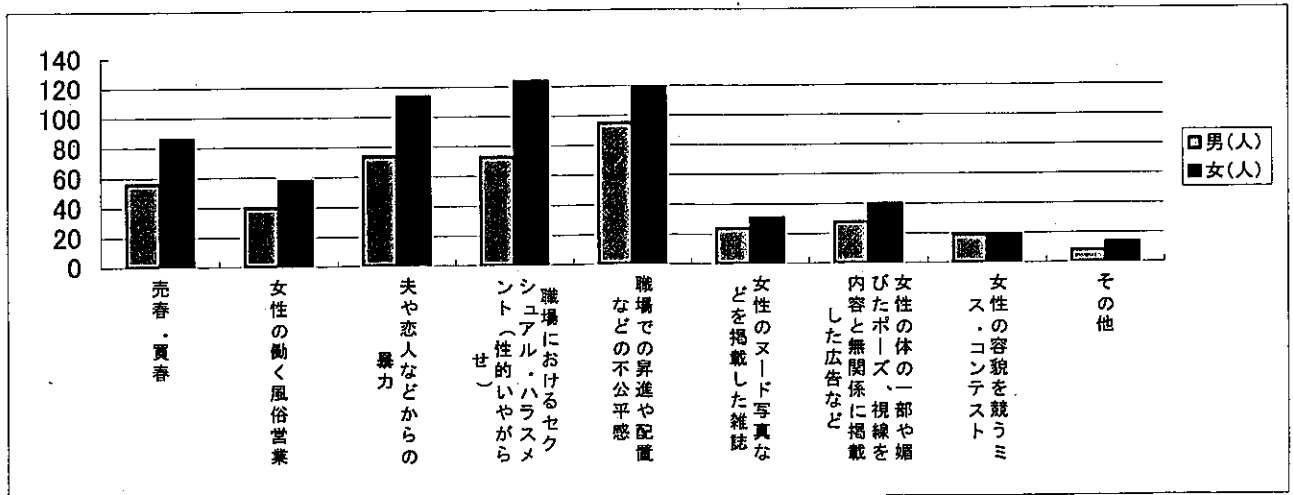
20代	仕事が鳥取のためなかなか参加できない。西部に帰って活動に参加する気はある。 活動参加したくないし、よく分からない。
30代	病気治療中。
40代	率先して活動すべき村長・議員・役場職員が能力が低い為、全ての活動が中途半端になっているから。
50代	仕事をしている人達は休みやすいようにしたい。
60代	分からない。
70代	意欲の欠除。 1人でも地域でやろうと思えばできないことはないと思う。

(女性)

20代	気持ちがない。
30代	精神的負担。 押し付けがましい活動が多い。 そのとき必ず休みが取れるとは限らない。
40代	地域外活動が主で時間がとれない。 興味がない。 転居前の自治会で、長期にわたって言葉の暴力を受け、その意識が尾を引いているので、地域の自治会との関わりを持ちたくないという恐れ。現在も好奇の目を向けられているを感じる。
50代	気が進まない。 仕事や自分のやりたい事が忙しくて自分を高めるほうに力を注いでいる。
60代	女性が参加した場合、お茶汲み、雑用係にしか見てもらえないことが多く、女性に対しての理解がなく出席の時間の無駄である。 地域に友人が少なく、知らない人の中に進んで入って活動する意欲がない。
70代	要介護のため。 高齢のため。 定年のため。 自動車運転できないため、人のお世話にならなければ遠方にてかけて行けない。

問20 女性の人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことについてですか。(あてはまるもの全て選択)

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
売春・買春	56	86	142	13.9%
女性の働く風俗営業	40	58	98	9.6%
夫や恋人などからの暴力	74	114	188	18.4%
職場におけるセクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)	73	124	197	19.3%
職場での昇進や配置などの不公平感	95	119	214	20.9%
女性のヌード写真などを掲載した雑誌	24	31	55	5.4%
女性の体の一部や媚びたポーズ、視線を内容と無関係に掲載した広告など	28	40	68	6.7%
女性の容貌を競うミス・コンテスト	19	19	38	3.7%
その他	8	14	22	2.2%
合計	417	605	1,022	100.0%



・その他意見
(男性)

20代	少子化の要因における不公平感。
	度を越えた男女平等意識の植えつけ（常に女性を差別被害者だとみとめることは女性の尊厳を無視していると言える）。
40代	自ら進んでされている職業もあるので、半々。
50代	それなりに尊重されている。
60代	人権が尊重されていないと感じない。 分からない。

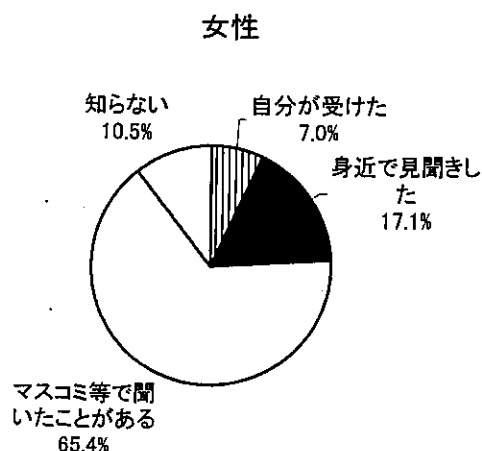
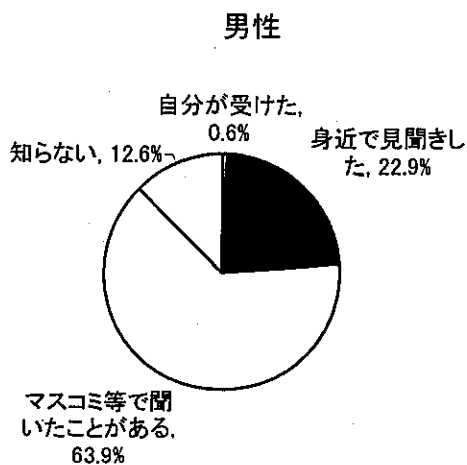
(女性)

20代	この中に入らない。 自分自身感じたことがないので答えにくいですが、どれも特段女性の人権をないがしろにしているわけではないのでは。
30代	考えたことがない。 遺族年金が同等でないと感じます。 充分女性の人権は尊重されており、特に不快に感じたことはありません。上記の例は全て女性自身が納得の上、本人の無責任な行動であり、同じ女性として恥ずかしい。職場におけるセクシャルハラスメントで不快を感じたことはあるが、最近は過剰にそれを守るために、男性も必要以上に気を使うようになってきている。 看護婦が師になったり、保母が保父になったりしているのに、いまだに女性で初とかニュースになること。
40代	分からない。 男尊女卑の風潮。 特に国や県の自治体では、女性の採用に非常に若い年齢制限を設けている。20代の容貌の良い女性を希望される内部実態がある。
50代	女性の人権が尊重されていないと感じない。
60代	あまり感じたことはない。 厚生大臣の「産む機械」発言。（70歳以上男性の本音）社会一般にある「女の癖に」発言。

問21 次のような人権侵害を受けたり、身近で見聞きしたことがありますか。

1 セクハラ(セクシュアル・ハラスメント)

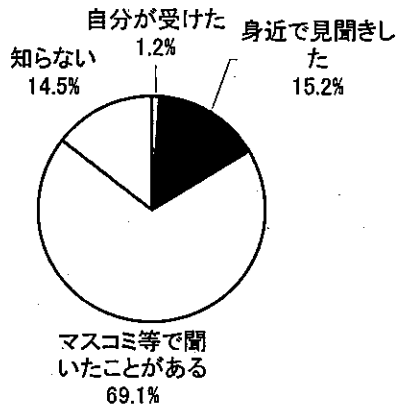
選択項目	男性	女性
自分が受けた	0.6%	7.0%
身近で見聞きした	22.9%	17.1%
マスコミ等で聞いたことがある	63.9%	65.4%
知らない	12.6%	10.5%
合計	100.0%	100.0%



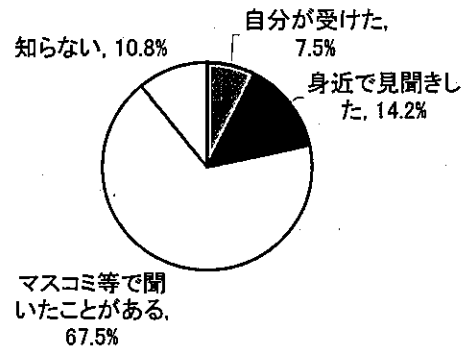
2 ストーカー行為

選択項目	男性	女性
自分が受けた	1.2%	7.5%
身近で見聞きした	15.2%	14.2%
マスコミ等で聞いたことがある	69.1%	67.5%
知らない	14.5%	10.8%
合計	100.0%	100.0%

男性



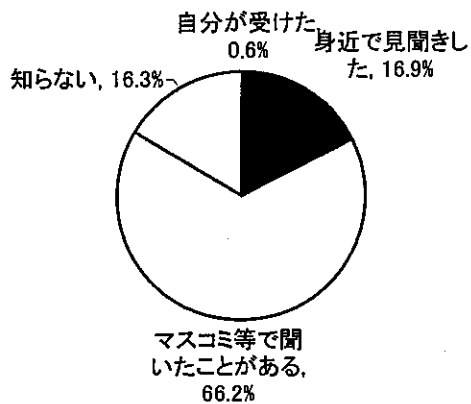
女性



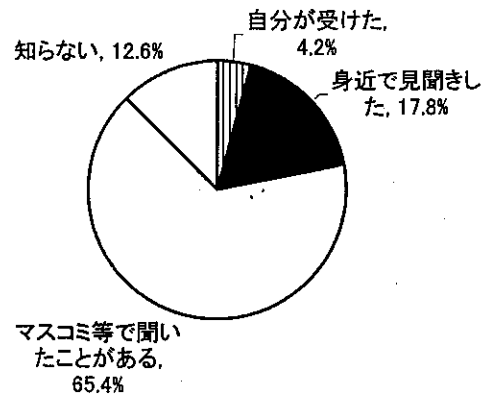
3 DV(ドメスティック・バイオレンス)

選択項目	男性	女性
自分が受けた	0.6%	4.2%
身近で見聞きした	16.9%	17.8%
マスコミ等で聞いたことがある	66.2%	65.4%
知らない	16.3%	12.6%
合計	100.0%	100.0%

男性

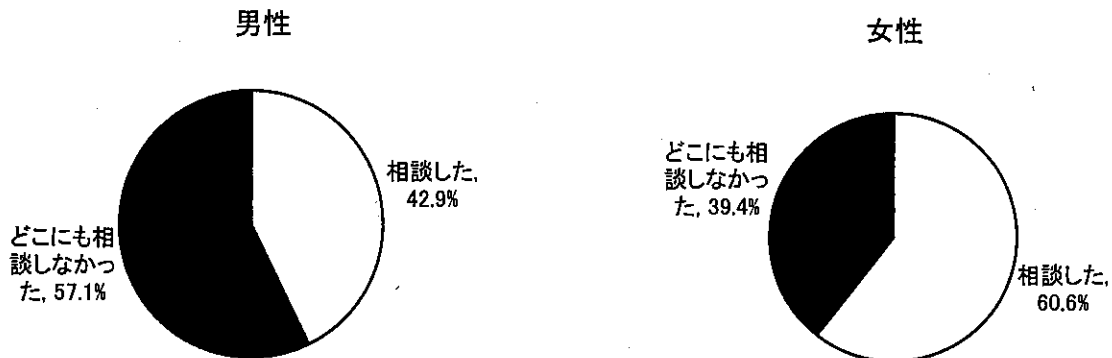


女性



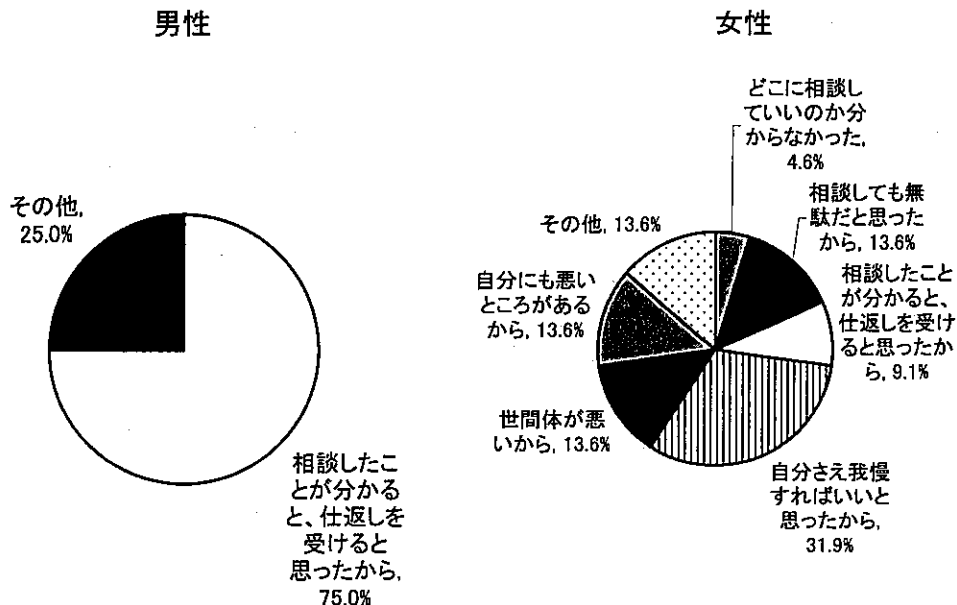
問21-1 問21で「自分が受けた」と答えた方は、そのことを誰かに打ち明けたり、相談しましたか。

選択項目	男性	女性
相談した	42.9%	60.6%
どこにも相談しなかった	57.1%	39.4%
合計	100.0%	100.0%



問21-2 問21-1で「どこにも相談しなかった」と答えた方は、なぜですか。

選択項目	男性	女性
どこに相談していいのかわからなかった	0.0%	4.6%
相談しても無駄だと思ったから	0.0%	13.6%
相談したことが分ると、仕返しを受けると思ったから	75.0%	9.1%
自分さえ我慢すればいいと思ったから	0.0%	31.9%
世間体が悪いから	0.0%	13.6%
自分にも悪いところがあるから	0.0%	13.6%
その他	25.0%	13.6%
合計	100.0%	100.0%



・その他意見
(男性)

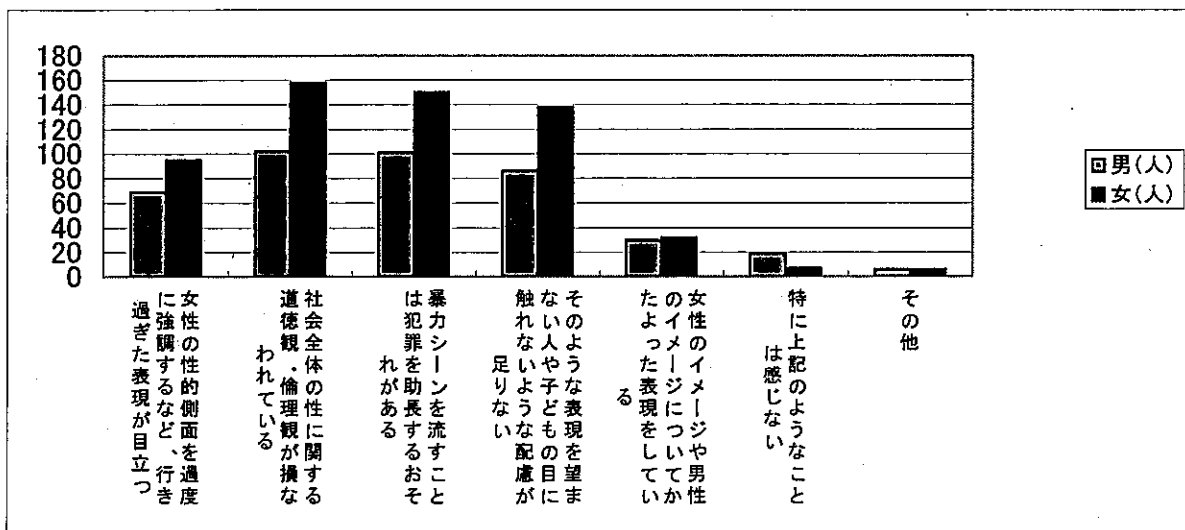
20代	身体的暴力をした方だから。
-----	---------------

(女性)

20代	自分で解決した。
50代	自分のプライドが傷つく。

問22 テレビ・新聞・雑誌等のメディアにおける性や暴力に関する表現について、あなたはどのように感じられますか。(あてはまるもの全て選択)

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
女性の性的側面を過度に強調するなど、行き過ぎた表現が目立つ	69	95	164	16.4%
社会全体の性に関する道徳観・倫理観が損なわれている	102	158	260	26.0%
暴力シーンを流すことは犯罪を助長するおそれがある	101	150	251	25.1%
そのような表現を望まない人や子どもの目に触れないような配慮が足りない	86	138	224	22.4%
女性のイメージや男性のイメージについてかたよった表現をしている	30	32	62	6.2%
特に上記のようなことは感じない	19	7	26	2.6%
その他	6	6	12	1.2%
合計	413	586	999	100.0%



・その他意見
(男性)

20代	低年齢化も目立つ。
30代	分かりません。 ジェンダーフリーのような現実を無視した理想論を持ち上げて面白がり社会秩序を乱す。
40代	テレビのパラエティー番組やCMなどに配慮が足りないと感じます。例えば、タバコのCMのように、時間帯による自主規制、放送コードの適用が必要だと思います。 いじめに近い番組内容、芸能人がいる(とんねるずの昔の番組、たけし軍団など)。
60代	分からない。

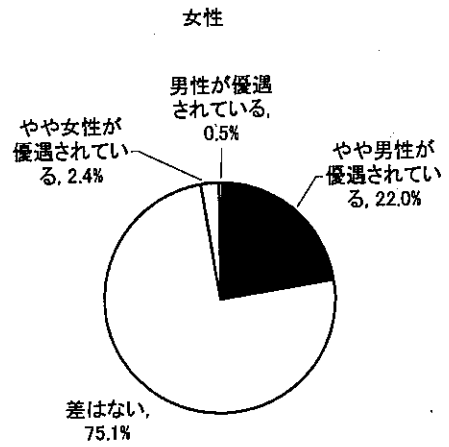
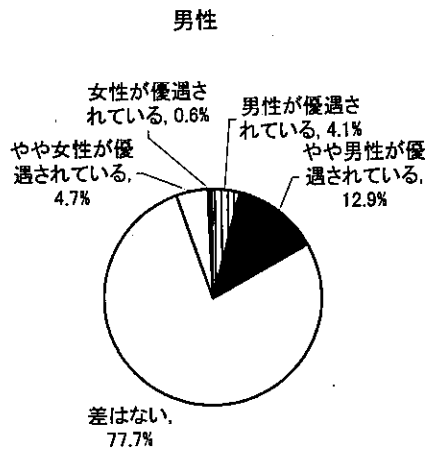
(女性)

20代	全体的に一方的で冗長すぎ。
30代	昔は少年漫画にヌードだのが出ると大騒ぎになったが、今は少女漫画に性表現が多いのに何の問題にもならない。
50代	テレビ等に出ている女性の服装が肌が現れすぎる傾向を感じる事がある。
60代	ゲームにおいても、暴力シーン・殺人等のシーンが多く、これらも子供達の殺人に関係しているのではないか。

問23 次にあげた分野で男女格差があると思いますか。

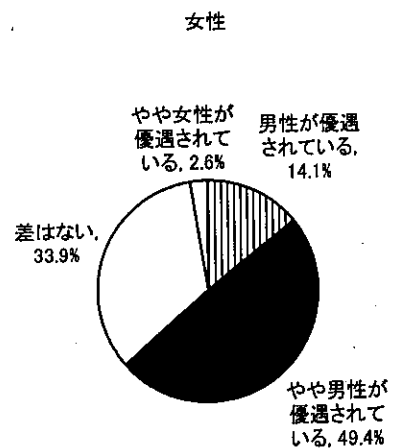
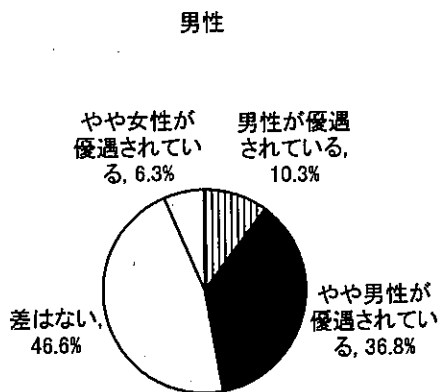
1 学校教育の場では

選択項目	男性	女性
男性が優遇されている	4.1%	0.5%
やや男性が優遇されている	12.9%	22.0%
差はない	77.7%	75.1%
やや女性が優遇されている	4.7%	2.4%
女性が優遇されている	0.6%	0.0%
合計	100.0%	100.0%



2 家庭生活では

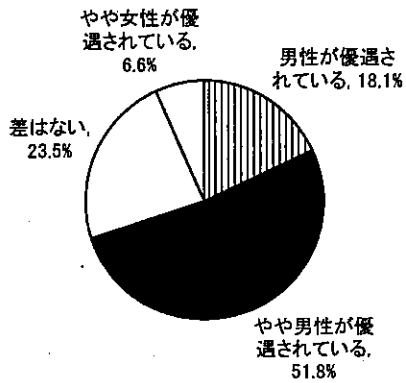
選択項目	男性	女性
男性が優遇されている	10.3%	14.1%
やや男性が優遇されている	36.8%	49.4%
差はない	46.6%	33.9%
やや女性が優遇されている	6.3%	2.6%
女性が優遇されている	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%



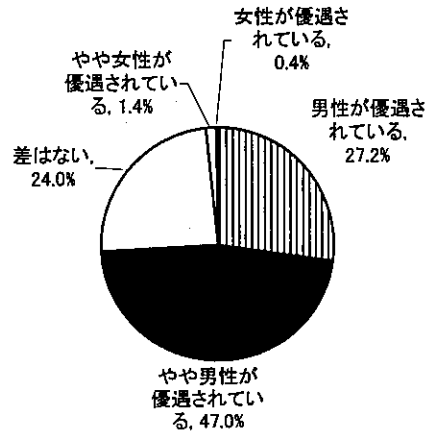
3 職場では

選択項目	男性	女性
男性が優遇されている	18.1%	27.2%
やや男性が優遇されている	51.8%	47.0%
差はない	23.5%	24.0%
やや女性が優遇されている	6.6%	1.4%
女性が優遇されている	0.0%	0.4%
合計	100.0%	100.0%

男性



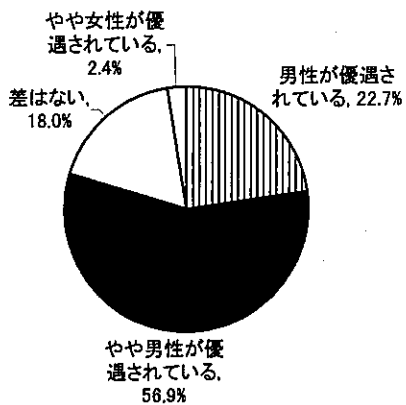
女性



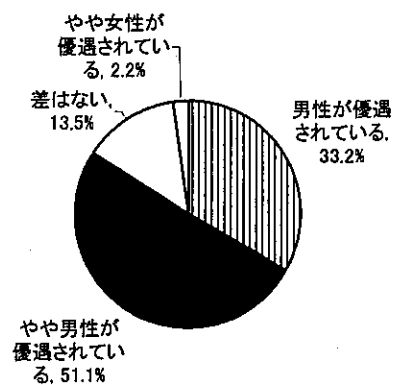
4 社会通念や慣習・しきたりでは

選択項目	男性	女性
男性が優遇されている	22.7%	33.2%
やや男性が優遇されている	56.9%	51.1%
差はない	18.0%	13.5%
やや女性が優遇されている	2.4%	2.2%
女性が優遇されている	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%

男性

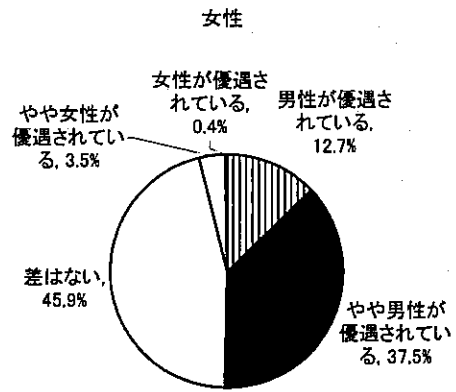
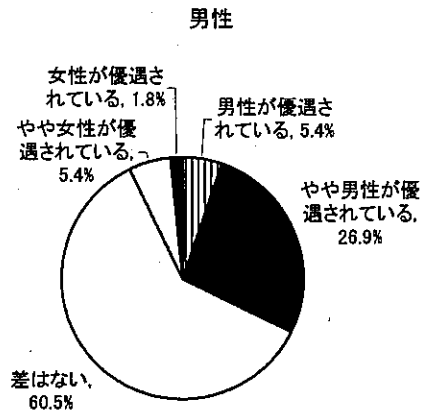


女性



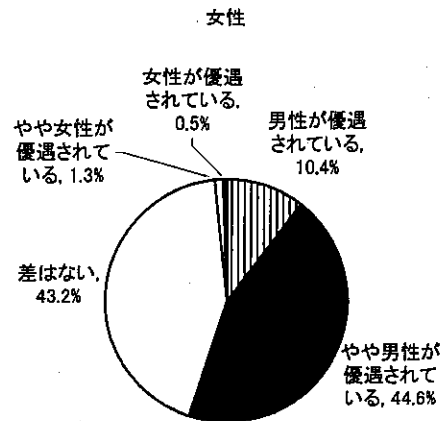
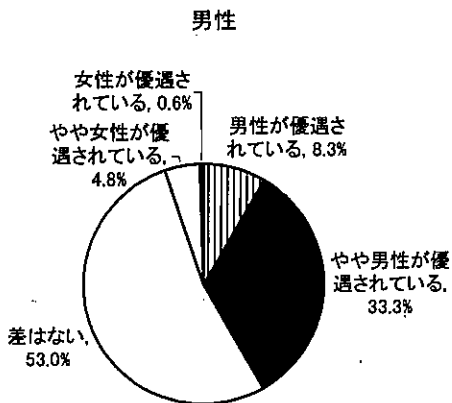
5 法律や制度では

選択項目	男性	女性
男性が優遇されている	5.4%	12.7%
やや男性が優遇されている	26.9%	37.5%
差はない	60.5%	45.9%
やや女性が優遇されている	5.4%	3.5%
女性が優遇されている	1.8%	0.4%
合計	100.0%	100.0%



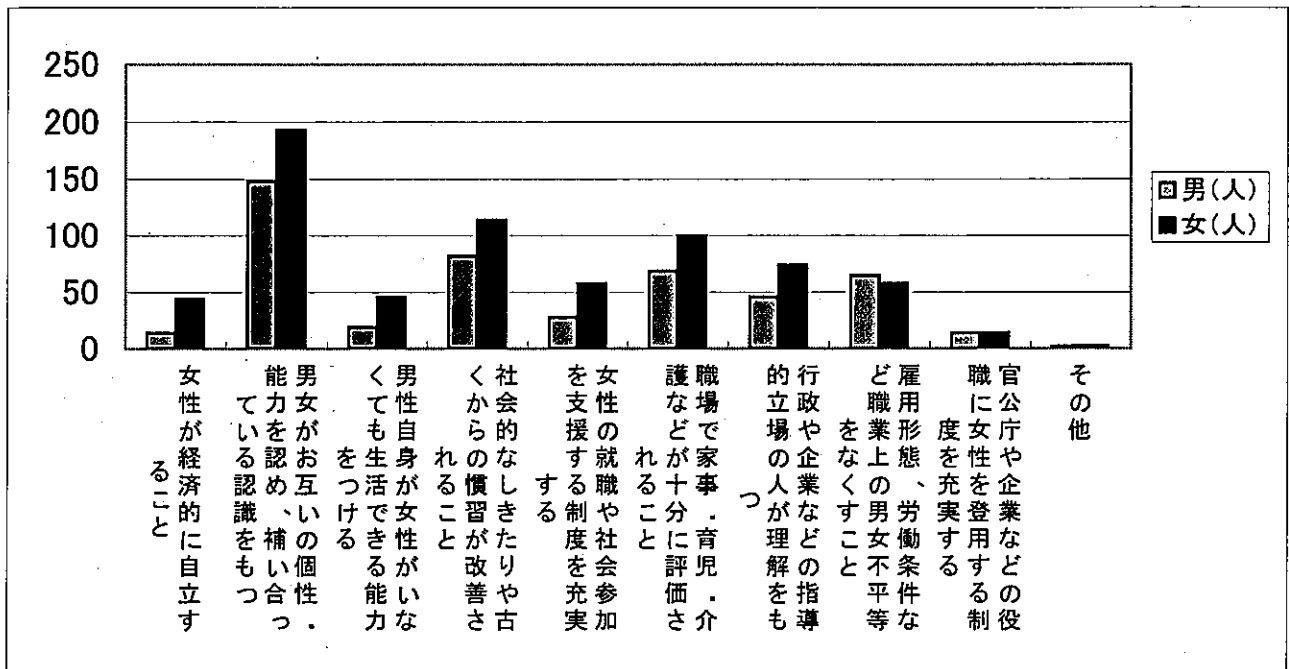
6 地域活動の場では

選択項目	男性	女性
男性が優遇されている	8.3%	10.4%
やや男性が優遇されている	33.3%	44.6%
差はない	53.0%	43.2%
やや女性が優遇されている	4.8%	1.3%
女性が優遇されている	0.6%	0.5%
合計	100.0%	100.0%



問24 男女が平等な立場で協力しあっていくためには、どんなことが大切だと思いますか。
(3つまで選択)

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
女性が経済的に自立すること	14	44	58	4.9%
男女がお互いの個性・能力を認め、補い合っている認識をもつ	148	193	341	28.7%
男性自身が女性がいなくても生活できる能力をつける	19	46	65	5.5%
社会的なしきたりや古くからの慣習が改善されること	82	114	196	16.5%
女性の就職や社会参加を支援する制度を充実する	28	58	86	7.2%
職場で家事・育児・介護などが十分に評価されること	69	100	169	14.2%
行政や企業などの指導的立場の人が理解をもつ	46	74	120	10.1%
雇用形態、労働条件など職業上の男女不平等をなくすこと	65	58	123	10.3%
官公庁や企業などの役職に女性を登用する制度を充実する	14	14	28	2.4%
その他	2	2	4	0.3%
合計	487	703	1,190	100.0%



・その他意見
(男性)

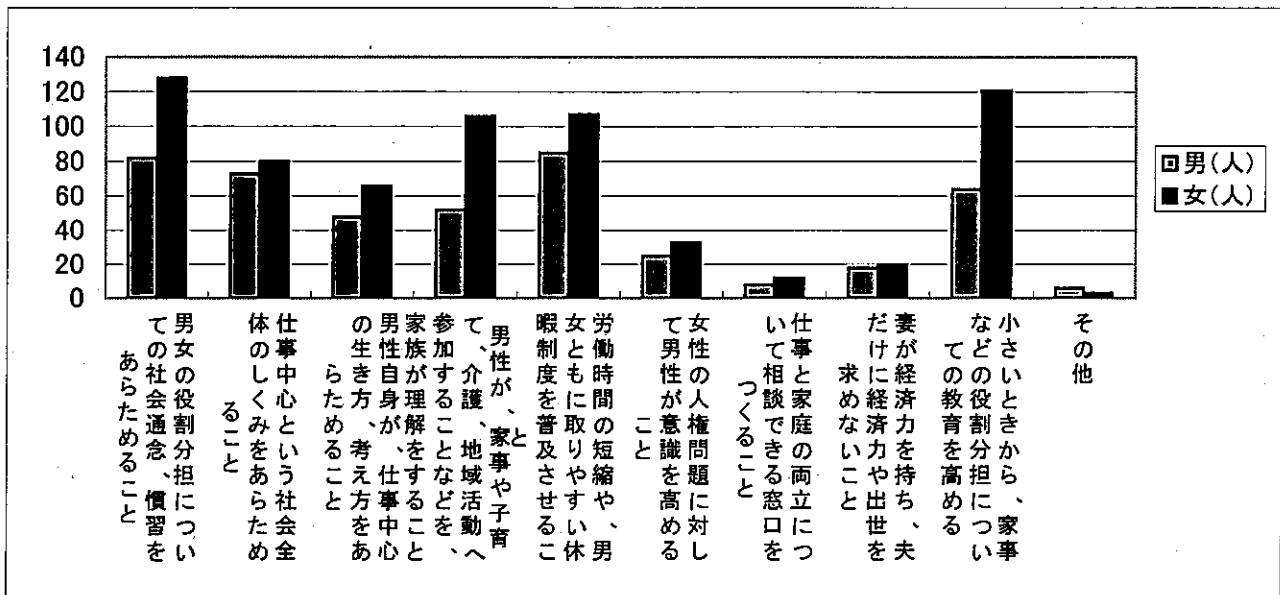
30代	分かりません。
40代	自主中心とした対等な立場を言わんとしているかが不明。男女としての役割分担があると思う。
60代	分からない。

(女性)

30代	無理。
-----	-----

問25 男女に関わらず、ともに子育て・介護・地域活動への参加をすすめるために必要なことは何であると思いますか。(3つまで選択)

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
男女の役割分担についての社会通念、慣習をあらためること	82	128	210	18.5%
仕事中心という社会全体のしくみをあらためること	73	80	153	13.5%
男性自身が、仕事中心の生き方、考え方をあらためること	48	66	114	10.0%
男性が、家事や子育て、介護、地域活動へ参加することなどを、家族が理解をすること	52	106	158	13.9%
労働時間の短縮や、男女ともに取りやすい休暇制度を普及させること	85	107	192	16.9%
女性の人権問題に対して男性が意識を高めること	25	33	58	5.1%
仕事と家庭の両立について相談できる窓口をつくること	8	12	20	1.8%
妻が経済力を持ち、夫だけに経済力や出世を求めないこと	18	20	38	3.3%
小さいときから、家事などの役割分担についての教育を高める	64	121	185	16.3%
その他	6	3	9	0.8%
合計	461	676	1,137	100.0%



・その他意見
(男性)

30代	分かりません。 「女性は被害者」と決め付けて問題の責任を他に求めている現在の女性の人権に対する認識を改める。
40代	正社員を取れず派遣(時間給)にて稼いでいる家庭もあり、時間が取れない人もいる。そういう人が増えつつある世の中では参加をすすめるのは無理では。 人権教育。
50代	男女の差を認め生かす社会思想の形成。
60代	分からない。

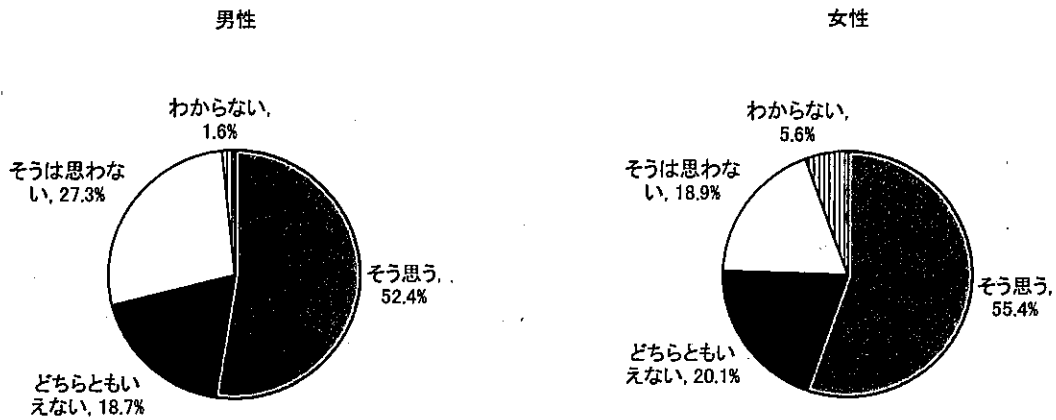
(女性)

40代	生活に金銭的余裕があればいろいろなことに目を向ける気持ちのゆとりができるが、生活資金が乏しければ、夫婦問題を先頭に何事もうまくいかない。仕事の心配や、収入の心配をとりはらうことから物事が始まる。
60代	男女共に参加したいと皆願っていると思うが、積極的に参加できないのは、子供老人の世話に時間を取られる為ゆっくり参加できないので、会の間だけでも安心して預けたり面倒をみていただければ参加は皆できるのではないか。 各カップルが役割分担を決定することで、1の社会通念・慣習が変わるのを待つべきではない。戦後、昭和20年代以降に中学校に入学し「民主主義・男女同権」が大声で叫ばれた時代に教育を受けた者は、自然に身につけた意識だ。(明治・大正生まれの親世代と同居した場合は、男性優位の流れが家族にあり、長男(男女同権の教育を受けた)は、親と妻の間に入り、苦悩したであろう。

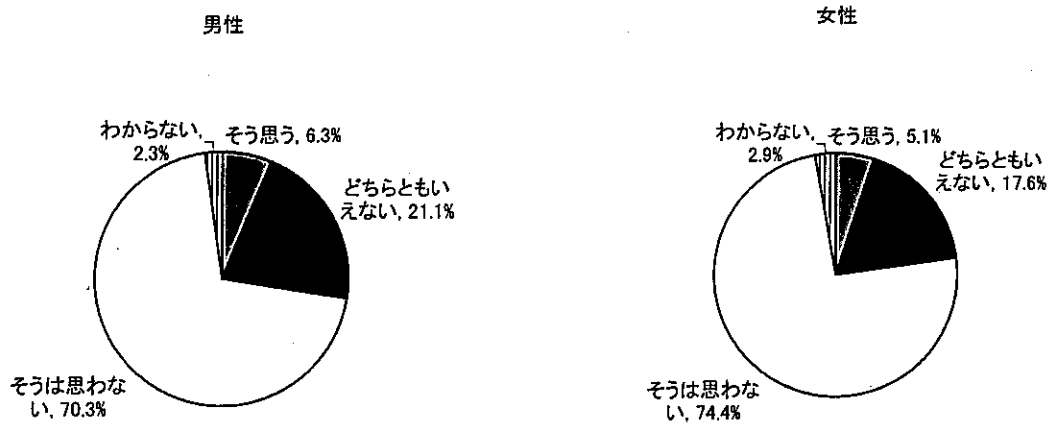
問26 教育について次のような意見がありますが、どう思いますか。

選択項目	性別	そう思う	どちらとも いえない	そうは思わ ない	わからない	合計
男女平等といっても、男子・女子それぞれの 特性にふさわしい教育をするべきである	男性	52.4%	18.7%	27.3%	1.6%	100.0%
	女性	55.4%	20.1%	18.9%	5.6%	100.0%
進学や就職の進路指導について男子・女子 を区別して考えるべきである	男性	6.3%	21.1%	70.3%	2.3%	100.0%
	女性	5.1%	17.6%	74.4%	2.9%	100.0%
諸名簿は男女別(男子優先)でなく、男女混 合名簿などの使用を進めるべきである	男性	36.4%	33.5%	22.1%	8.0%	100.0%
	女性	29.7%	29.3%	30.2%	10.8%	100.0%
性教育など人権尊重を育てる教育を充実さ せるべきである	男性	63.6%	20.8%	9.2%	6.4%	100.0%
	女性	69.8%	16.4%	2.6%	11.2%	100.0%
PTAの役員名は、実際に活動する親の名に するべきである	男性	50.0%	22.1%	12.2%	15.7%	100.0%
	女性	55.7%	15.2%	6.1%	23.0%	100.0%
子どもをしつける場合には、「男らしく」、「女ら しく」と区別してしつけるべきである	男性	33.3%	33.3%	30.5%	2.9%	100.0%
	女性	30.0%	27.4%	38.4%	4.2%	100.0%

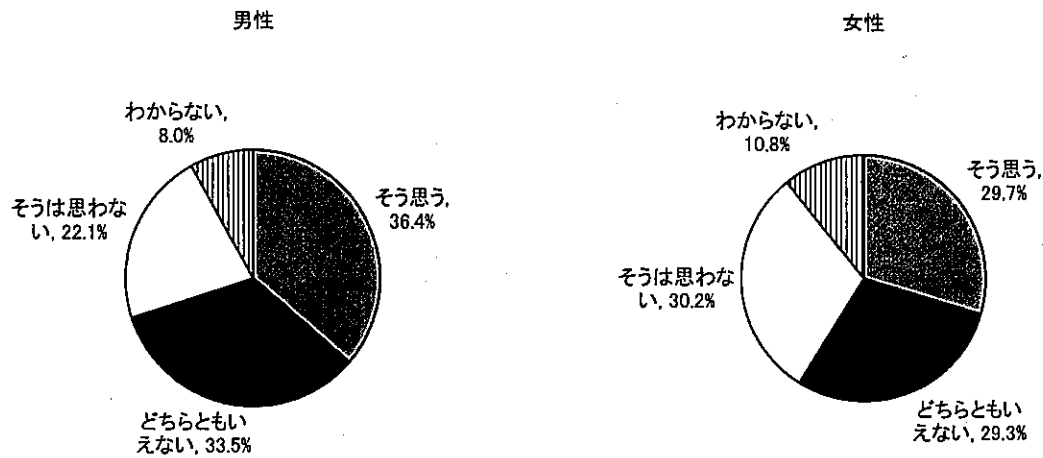
1 男女平等といっても、男子・女子それぞれの特性にふさわしい教育をするべきである



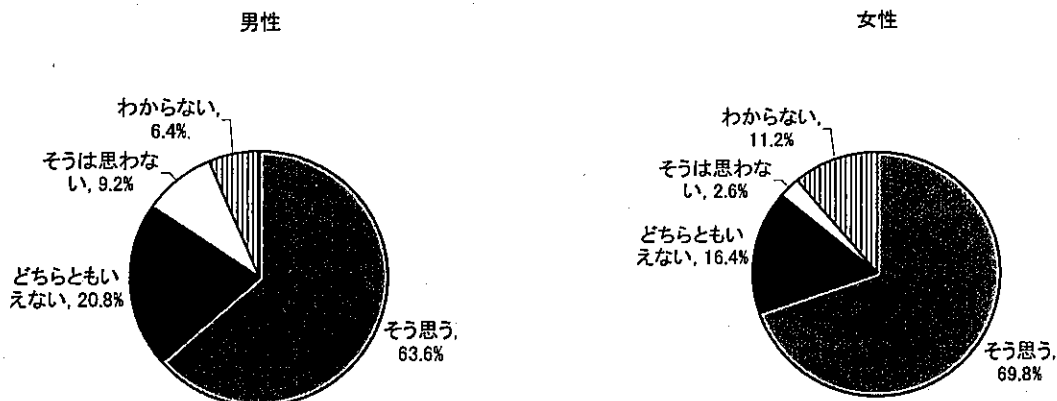
2 進学や就職の進路指導について男子・女子を区別して考えるべきである



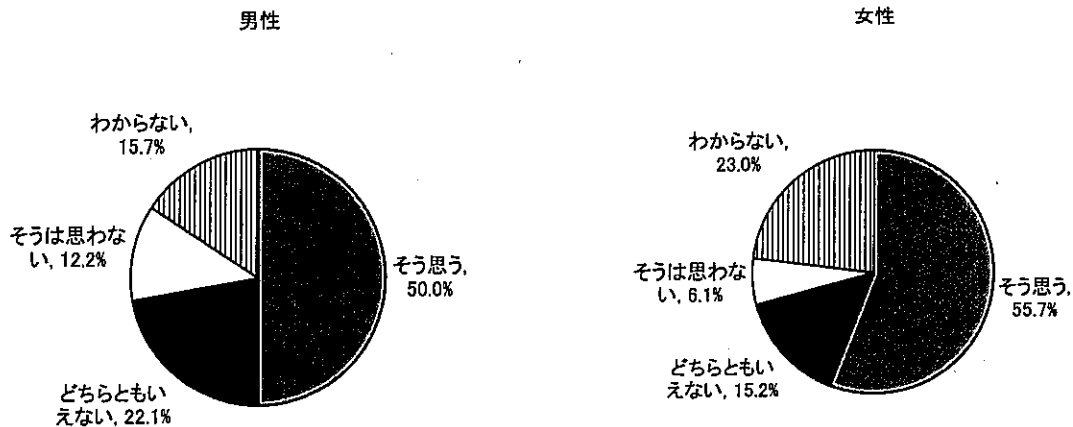
3 諸名簿は男女別(男子優先)でなく、男女混合名簿などの使用を進めるべきである



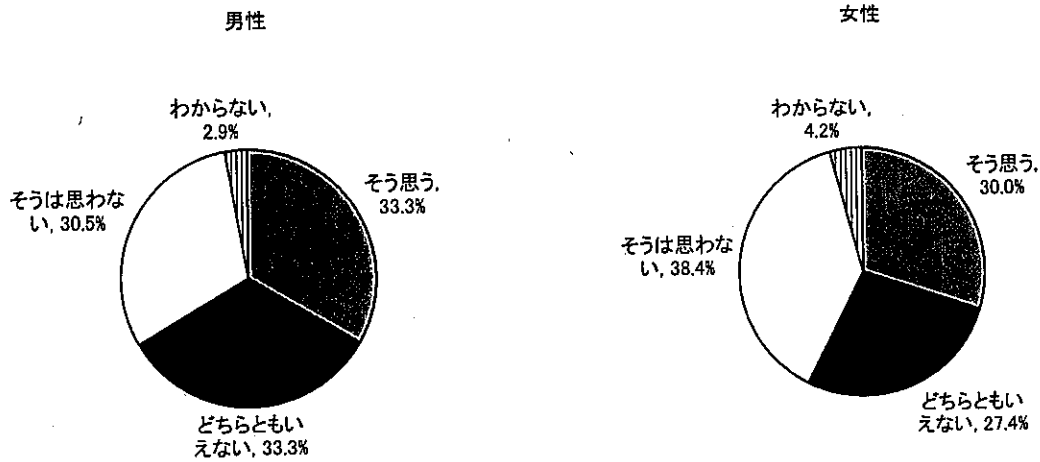
4 性教育など人権尊重を育てる教育を充実させるべきである



5 PTAの役員名は、実際に活動する親の名にするべきである

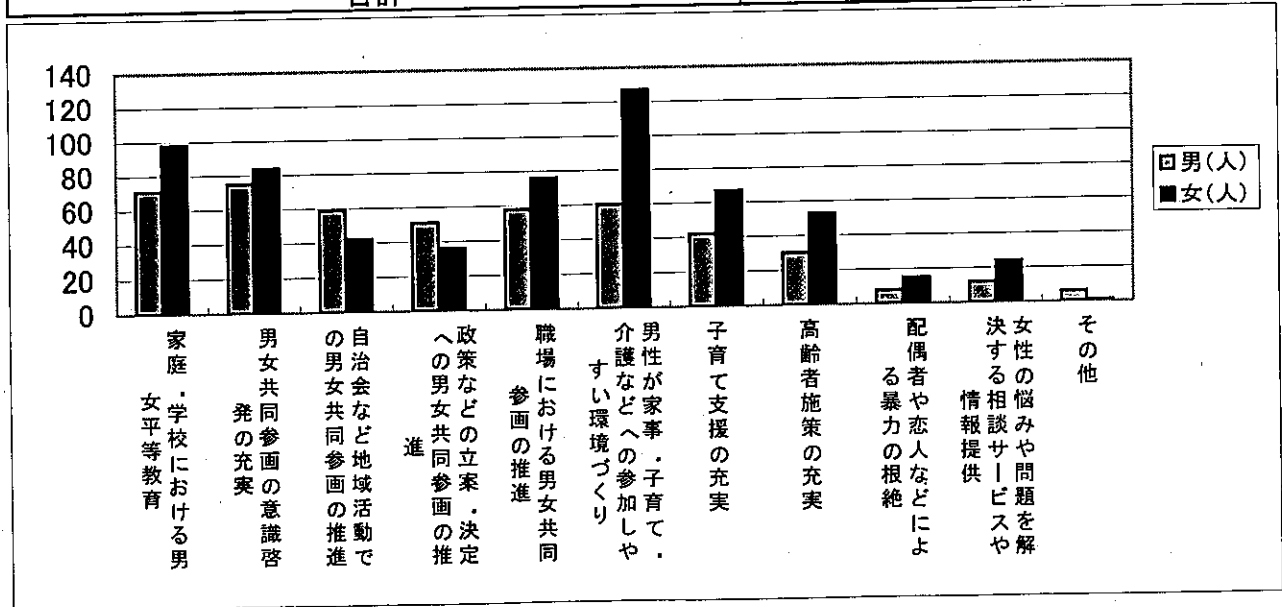


6 子どもをしつける場合には、「男らしく」、「女らしく」と区別してしつけるべきである



問27 男女共同参画社会を進めるために、どのような施策を重点的に進めたらよいと思いますか。(3つまで選択)

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
家庭・学校における男女平等教育	71	98	169	15.4%
男女共同参画の意識啓発の充実	75	84	159	14.5%
自治会など地域活動での男女共同参画の推進	59	42	101	9.2%
政策などの立案・決定への男女共同参画の推進	51	36	87	7.9%
職場における男女共同参画の推進	58	76	134	12.2%
男性が家事・子育て・介護などへの参加しやすい環境づくり	60	127	187	17.1%
子育て支援の充実	42	67	109	10.0%
高齢者施策の充実	30	53	83	7.6%
配偶者や恋人などによる暴力の根絶	8	15	23	2.1%
女性の悩みや問題を解決する相談サービスや情報提供	12	24	36	3.3%
その他	6	1	7	0.6%
合計	472	623	1,095	100.0%

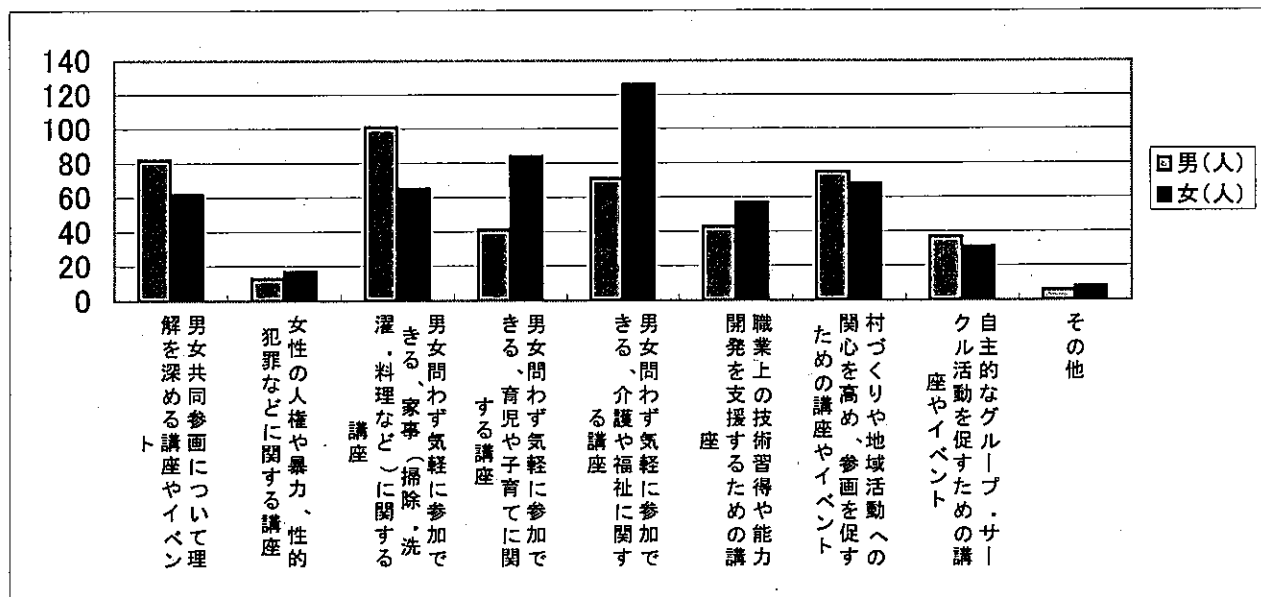


・その他意見 (男性)

30代	難しい問題です。考え方が出てきません。 男女共同参画を進めるためであれば、上記10項目全て正しいと思う。しかし現実としては、さまざまな施策が実行段階において不完全であり、結果特定思想をもつ人々による偏向指導に陥っているのが現況である。具体的にどの様な施策を行うのか明示して欲しい。
40代	進めない方がいい。
60代	分からない。

問28 男女共同参画を進めるための講座・イベントに参加するとしたらどのような講座・イベントに参加したいと思いますか。(3つまで選択)

選択項目	男(人)	女(人)	計	構成
男女共同参画について理解を深める講座やイベント	82	62	144	14.6%
女性の人権や暴力、性的犯罪などに関する講座	13	17	30	3.0%
男女問わず気軽に参加できる、家事(掃除・洗濯・料理など)に関する講座	101	65	166	16.8%
男女問わず気軽に参加できる、育児や子育てに関する講座	41	84	125	12.7%
男女問わず気軽に参加できる、介護や福祉に関する講座	71	126	197	20.0%
職業上の技術習得や能力開発を支援するための講座	43	57	100	10.1%
村づくりや地域活動への関心を高め、参画を促すための講座やイベント	75	68	143	14.5%
自主的なグループ・サークル活動を促すための講座やイベント	37	31	68	6.9%
その他	6	8	14	1.4%
合計	469	518	987	100.0%



・その他意見
(男性)

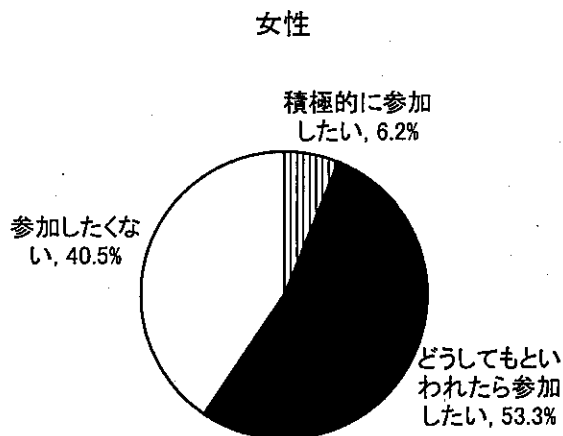
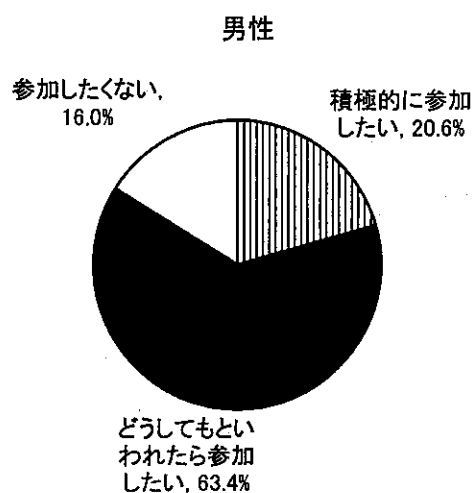
20代	参加しない。
30代	特になし。 まず男女の差異を学ぶ。 参加したくない。
50代	考えない。

(女性)

30代	必要性を感じず参加する時間がない。 時間がないので参加できない。
40代	したくない。 参加する時間がない。
50代	参加したくない。
60代	参加したくない。

問29 日吉津村のさまざまな政策に対して意見をのべる審議会等に参加したいと思いませんか。

選択項目	男性	女性
積極的に参加したい	20.6%	6.2%
どうしてもといわれたら参加したい	63.4%	53.3%
参加したくない	16.0%	40.5%
合計	100.0%	100.0%



・その他意見
(男性)

30代	時間が取れない。 面倒である。
60代	体調が悪いため参加できない。

(女性)

30代	意見が反映されると思わない。 保守的でとても無理。 体調不良のため無理です。 時間がない。
40代	定期開催・決まった日時に参画できるか分からない。 仕事が忙しい。 内容による。 人前で話すのが嫌。 色々な会が多すぎてあれもこれもは無理。
50代	参加したくても家の事情があって出れない。 生活・仕事に追われていてなかなか参加できない。 難しそう。 何をどうしていいか分からない。 時間がない。 自分の能力が及ばない。 精神的に余裕がないので、聞いてもあまり自分の中に入ってこないと思う。
70代	年をとって出歩くのもえらい。

・男女共同参画について行政に望むこと、今自分が感じていること、何でも結構ですのでご意見をお聞かせください。

区 分	意 見
20～29歳 男性 会社員	私は、現在鳥取市で働いています。気持ちとしては早く西部のほうに帰って、働きたい。地域活動や日吉津村の活動に参加して、村を盛り上げたいと思っています。全国から見て鳥取県は、捨てたもんじゃないと思うし、日吉津村は、県の唯一の村 Last Village です。ずっと残していきたいと思います。
20～29歳 男性 会社員	女性だけが家事をするというのは、間違い。
20～29歳 男性 その他	男性と女性との個性・能力の違いを認め合い、補い合い、尊重しあった上で、権利や資格は人間として平等であるべきだと考えます。
20～29歳 男性 会社員	日本人は働きすぎ。日吉津は合併しなくていいけど他より都会なので、「村」って名前を変えてほしい。
20～29歳 男性 会社員	保育所の預け入れ時間の延長や日曜保育、養育費の値下げをしたら良いと思います。

30～39歳 男性 会社員	男女共同参画という言葉自体がすでに偏見では？
30～39歳 男性 無職	すみません。今、社会復帰を目指してまして、無職でして、現状が分かりません。ありがとうございました。勉強になりました。これからもこのような調査アンケートして下さい。ご苦勞様でした。
30～39歳 男性 会社員	自分自身も男性と女性は同等であるべきとは思っているが、自分の仕事が忙しく、嫁に育児・家事を頼ってしまっている。自分の会社の上司も同じ状態だと言っていた。これが、共同参画社会にならない理由かもしれない。どこか頭の中に「働く男はカッコイイ」と昔の考え方があるから……。思うだけではならないのですが。
30～39歳 男性 会社員	男女共同参画がジェンダフリー思想を伴わないものであることの証明をしてほしい。「男女の差異は主に生殖機能のみ」という感覚が僅かでも存在する限り、男女の人権（男女の個別の尊厳）は必ず踏みにじられ社会の安定を乱す。現実を無視した男女平等意識が社会に悪影響を及ぼさないことを願う。
30～39歳 男性 会社員	男女共同参画の詳しい意味が分からない。
30～39歳 男性 公務員	何もかも男女平等という訳ではなく、本質的な平等ということを意識した中で啓発を行なってほしい。男女共同参画社会の実現には、男性の意識改革が必要。

区 分	意 見
40～49 歳 男性 公務員	社会全体が労働時間の短縮やフレックスタイムの導入など父親も家事・子育てに取り組める体制社会の雰囲気を作る。労働時間が同じになることにより、女性も仕事で男性と勝負できるようになることにより、会社でも男女共同参画が進む。男性が家事をすることにより女性も地域に出ることができる。先ず役場でも週に1回でも男性も女性も早く帰す。
40～49 歳 男性 商工・サービス業	男女共同参画社会は必要だと思うが、男女それぞれの特性を含めた共同参画社会であってほしい。
40～49 歳 男性 公務員	男女共同参画の推進を歓迎しない人たちが、政治家（議員）などの責任ある立場の人々の中に少なからずおることが問題。このテーマも以前に比べて、後退してきたように感じる・・・これは、政府の思いが女性の地位向上を良しとしないからであろう。よりよい地域づくり、家庭づくりの為に避けて通れないテーマであると考えて、より積極的な取り組みが必要で行政の責任も大変大きなものがあると思う。
40～49 歳 男性 会社員	今回男女共同参画という言葉を知りました。私は反対です。出来る事と出来ない事があるので、一緒に考える事はできません。
40～49 歳 男性 会社員	<p>性教育など TV で暴力シーンを流すことなどにより犯罪者が誘発されるようにわざわざ「知らせる」事はないと考える。</p> <p>あわせて男と女が格差があるように思われる社会風潮であるがうらを返せば責任も同等にとらなければならなくなる。それができるであろうか？</p> <p>家庭内でも社会でもそれぞれ役割がありごっちゃ混ぜしたら駄目だと思う。</p>
40～49 歳 男性 無職	先日ゴミ分別についての説明会に行ったが、女の人ばかりかと思っていたら、男性もそこそこおられて協同行なっているのかと思った。議員の人数を男女同数にしてほしい。できれば条例化を。全国どこにもないので、注目されるのでは？再就職しにくいのなら若い人に議員をやってもらう。年寄りにはできるだけ退く。議員の中には選挙のときだけ動いて、あとは何をやっているのか、よく分からん人もいる。そんな人に限って、盆・正月には贈り物が来る。今でも義理で投票している人もいる。
40～49 歳 男性 会社員	男女は同一のものではないと思う。均一にする事を考えるより特性を活かす事に注力すべき。
40～49 歳 男性 公務員	<p>問16にあり、少子化対策にも通ずるところですが、再雇用制度が確立されなければ、安心して子供を産み育てることができず、女性の参画も頭打ちになると思います。</p> <p>日吉津村に限らない話ですが、議会・委員会などの社会的組織のメンバーの中の女性の割合が少なく、意見が反映されにくいのではないのでしょうか。</p>

区 分	意 見
50～59歳 男性 無職	特になし。社会性・自然体で良いのでは？
50～59歳 男性 会社員	若い人がたくさんいるのに、村の行事等参加者が少ない様に思います。行政はすべての世帯を把握しているのでしょうか？
50～59歳 男性 会社員	役場職員の給料が多すぎる。役場職員中堅のあいさつが悪い。(男性)
50～59歳 男性 会社員	審議会等、女性の参加を強力に進めるべきである。
50～59歳 男性 会社員	こういう意識調査について他の市町村では実施しているのでしょうか？私自身として初めて受け取って記入させていただきました。これの活用についてどのような考えや集計をしてどうするの不明。
50～59歳 男性 会社員	現在でも各委員会等女性メンバーが入っておられるようですが、単に数合わせや同じ人がいくつも兼ねているのでは無いでしょうか。各種グループの代表の集計という形では無く、もっと幅広く掘り起こしていく必要があると思います。

60～69歳 男性 会社員	現在、地域・家庭と全てに関連性があり皆がかなり多忙である。(行事なども多すぎる) あらゆる面で負担を分散化して各人の負担を軽くする。
60～69歳 男性 農林水産業	男女共同参画社会といっても、全てが男女が同一ではない。生物全てに犠牲があり人間も同じく平等の中にも男は男性らしく、女は女性らしさが必要である。
60～69歳 男性 無職	男女共同参画事業をやるにあたって、あくまでも強制でなく各人が参画したくなるようなものであるべきと思う。社会が、女性が参画しにくいような様々な障害を取り除いていけば、女性の参画もうまくいくのではないのでしょうか？
60～69歳 男性 無職	教育・講座の場。全ての講義に大学の教授は良くない。今後は止めて欲しい。大学での講義方式で的を得ない。社会経験者を持ってくるべき。費用の無駄遣いである。
60～69歳 男性 商工・サービス業	同年代の人々を集めたレクレーション・様々な講習・スポーツ・講演会などを開催してはどうでしょうか？
60～69歳 男性 無職	推定死亡年齢75歳。もうあと数十年なので。
60～69歳 男性 会社員	個人の意識改革も大切ですが、社会の「しくみ」づくりが重要と考えます。女性は「子を産む機械」意識の国会議員は早く退いてもらいたい。このような考え方の「偉い人」が多すぎるのではないのでしょうか。
60～69歳 男性 無職	お互い話し合っ、対処すれば良いと思う。

区 分	意 見
70歳以上 男性 その他	男女に関係なく普通の人が参画することが肝要。現状から見ると意図的に女性の参画を増やしていくべき。
70歳以上 男性 農林水産業	単村で職員数・広範な行政事務の中で、十分な成果は望みませんが、今回の男女共同参画社会への推進を一步づつでも進めてください。
70歳以上 男性 無職	行政などで女性も登用されており結構だと思います。今少し男女共同参画について理解を深める講座等を開催していただきたいと思います。
70歳以上 男性 無職	先ず行政内（役場内）改革から実施すること
70歳以上 男性 無職	男女同等についての理解は深まっているが、男女共同参画推進については、まだまだであり、社会への浸透度を深めるには、あらゆる機会を通じて啓発すべきである。 村主催行事の挨拶の中に必ず啓発を含めたものにしてほしい。 先日のゴミ問題説明会は女性の参加が多く、良い啓発の機会であった。
70歳以上 男性 無職	男女共同参画の意識については分かりますが、昭和一桁生まれの私たちにとっては男女それぞれ与えられた領域があるような気がします。男性・女性それぞれが持つ特性を生かした参画平等が必要ではないかと思いますが、考え方が古いでしょうか？
70歳以上 男性 無職	平明で、明るくなんとなく集会できる、意識的な集会であることを希望します。
70歳以上 男性 無職	日吉津村民憲章の有る中に、更には何も意見はありません。
70歳以上 男性 無職	金銭に関わることには、積極的に行動されるが、関わらないことには消極的な人が多い。
70歳以上 男性 無職	男女共同参画の意識は、男女間で差別することなく、家事・育児・介護・福祉を負担することにあると理解している。しかし、性格的に子育て・炊事をする・洗濯したり現在のように電化が発達していない時は、男性はこれら家事に目を向ける事はできなかった。スイッチ一つで全てができる現在、男でも手軽にできる。将来は直いっそう出来るようになる電化進歩の遺産のような気がしている。私たちの人生は男は「家のことに口出しするな」「細かいことは言わないように」と教育されてきた。最近男女平等の思想から男女協参画が叫ばれるようになったと思う。関係的にも男は外に出て稼ぐ・女は内助の功とか言っていたが、現在でも若干そのような気がしている。一般に思うに「カカア天下」の世の中になっている現在、神代時代の女尊男卑の時代が来るのではないかと考えることがあります。

区 分	意 見
20～29 歳 女性 アルバイト	男女共同参画社会を実現するためには、男女がお互いに認め合い、助け合うという意識を一人ひとりが持つことが大切だと思う。そのために、行政側は、積極的に広報やイベントなどで男女共同参画について取り上げ、考えてもらうきっかけを作って欲しい。また、行政内部で（特に男性の）育児休暇や介護休暇を取ることを職員に促すなどして、先頭に立って、男女共同参画を実現するよう努めることも効果があると思う。
20～29 歳 女性 その他	子育てにはお金がかかるので、子育て支援の方に力をもっと入れてもらいたいです。お金があれば少子化は減る気がします。
20～29 歳 女性 会社員	正社員とパートタイマー・準社員（臨時職員等）との賃金格差の見直しを望みます。
20～29 歳 女性 学生	男性がもっと家事、子育てなどに積極的に参加し、育児休暇がとれるようになって欲しい。
20～29 歳 女性 専業主婦	男女共同とはいえ“男性の方が向いている、女性の方が向いている”と言う事があるので、それぞれの家庭に合った分担をすれば良いと思うが、会社、社会などでは男女共に平等なチャンスがあるべきだと思う。
20～29 歳 女性 商工・サービス業	男女平等に働きに出て、育児・家事ができる社会になって欲しい。（今はまだ女性ばかり、育児・家事をしていることが多いから。）
20～29 歳 女性 商工・サービス業	男は仕事するのは当たり前、女は家事子育てなどするのは当たり前。だと思います。けど絶対に男は仕事、女は家事・・・等って考えには賛成できません。 当たりの事が国やよく分からない人達が勝手に名前をつけたり法律を作りすぎ（ある程度は作った方が良くないけど）ている気がします。問題にしすぎではないのでは・・・？

30～39 歳 女性 専業主婦	職場（特に企業）は、結婚して、子供を出産・育児をすると、休暇日数、時間帯などが本当に難しい状況で、考えられてないところが多くて、結局やめざるをえなくて残念です。公務員のような職業は、組合がしっかりしていて、守られてるなーと感じます。企業などももう少し考えてくれたら働けるのと思います。
30～39 歳 女性 パートタイマー	男性と女性の性質・考え方は違うので、「平等」というよりは、男性が活かせる仕事、女性が活かせる仕事という考え方の方がふさわしいと思う。
30～39 歳 女性 パートタイマー	根本的には一人ひとりの意識改革が必要だと思います。このようなアンケートも回収できるかどうかは別としても、全員に配布してもらいたい。様々な問題があって、それでも無関心な人が多い中で、どんなことが「考える」「考え始める」きっかけになるかわからない。いろんな企画をしても参加するのは一部の人のみ。それではあまり意味はないと思います。
30～39 歳 女性 パートタイマー	男の女は体力的にも差があるし、別にそこまで平等にこだわる必要はないと思う。お互い欠けている処は補い合って生きていけば良いと思う。あまり女性が自立しすぎると結婚する必要がなくなるので、それもどうかと思う。

区 分	意 見
30～39 歳 女性 会社員	全て平等に責任をもって社会に参画するのは難しいと思いますが、男女お互いの良さを分かり合って認め合ってこそ実現すると思います。お互いの役割を認め合う事が一番だと思います。
30～39 歳 女性 公務員	命を大切にすることは人を大切にするにつながると思います。年齢的に無理な年代もあると思うので、子どもを中心に教育して欲しい。教育委員会は学校教育について把握していますか？
30～39 歳 女性 会社員	男性は女性の様に細かいところまで配慮できない面があると思います。だからといって女性が全てする訳ではなくて、それぞれ自分の役割を果たして、男性は精神的な面でも女性を支えて欲しいと思います。
30～39 歳 女性 専業主婦	子供を持つ女性が働く場合、どうしても子供の突然の病気などが発生するので、急に欠勤するなどの要素で雇用されにくかったりする。そんな時に、サポートしてくれる行政の仕組みを作っていただきたい。
30～39 歳 女性 パートタイマー	男が子供を生まないかぎり無理なので、無理やり平等にしようと考えないで、お互いに補い合うような教育をするべき。ま、今の日本は無理。
30～39 歳 女性 会社員	このアンケートだけではなく、今までの行政の取組みについて、具体的に記述してあるとよいと思いました。
30～39 歳 女性 専業主婦	行政に望むことを言っても、なかなか実現する訳じゃないので、今、この場で意見を書いても無駄なだけって感じです。私自身も男女共同参画の事もよく理解できていないので。話が違ってくるかもしれませんが、役員とか PTA 関係等にしてもする人は同じ人ばかり。もっと皆がするべきだと思う。やらない人は上手に逃げちゃってます。女性がすることが当たり前という考え方を、男性の人に変えて欲しいのは一番の思いです。もっと協力して欲しいです。
30～39 歳 女性 会社員	制度ばかり、男女を平等にとっても、昔からの習慣を残したままだと、女性にかかる負担が大きくなるばかりである。日吉津の古くからある家々には、理屈ではなく、「こうするものだ」と決めてかかっている考えがだいぶある。意識を変えるのは難しい。
30～39 歳 女性 パートタイマー	婦人部を廃止して欲しい。みんなあまりやる気がないと思う。役が当たった時も、みんながやらないから結局行事などに出るのは役の人だけだし、軒数も少ない班は何度でも役が回ってくるので困っている人もいる。昔からの活動かもしれないけど、現代にあったやり方に変えていかないと古い日吉津のままだと思う。フェスタに出品したり、芸能大会に出場するのも、すぐ「婦人部、婦人部」とくるので、そういうイベントをやるならもっと男の人参加して欲しい。
30～39 歳 女性 会社員	少しずつでも男女の不公平差がなくなれば良いと思います。
30～39 歳 女性 会社員	公務員なら出来ても、民間ではまだ無理。器は用意されてもそれに入る女性の立場が出来ていないのが現状。男女共同参画を形だけ、人数あわせを行うと、女性に負担がかかる事になる。まず、家庭から、社会から平等にする意識改革が必要。

区 分	意 見
40～49 歳 女性 無職	一人一人の個性をちゃんと認められる社会になって欲しいです。
40～49 歳 女性 パートタイマー	残業をしないような業務改善をしてね。
40～49 歳 女性 無職	<p>古来から男性は家事・育児に苦手意識が強く、仕事に逃げ込んでしまった傾向で、苦手や厄介な事は、女性に責任転嫁をする習性から、それぞれの分担が自ずと決まってきたと思う。</p> <p>しかし、現代では家事を好む男性や、仕事が生き甲斐の女性もあり、男女間の役割分担境界線が無用になりつつある。だからこそ、お互いに得意分野を担当した上で、補えない部分を相手に託すことが無理のない理想ではないでしょうか。・・・が、女性は徐々に仕事分野に進出を果たしても男性が家事・育児にチャレンジしようという意識がない。結果、これまでの家事・育児と、その上に仕事の3足の（家事と育児を同じものとする事から間違いのもと）ワラジを女性が仕方なく背負った格好になった。男女共同参画の問題の根底は『家庭』にあると思います。</p>
40～49 歳 女性 会社員	男性が家事をしないのはとても不満に思っている。役割分担は共稼ぎなら当然のことと考えている。それができれば離婚は少なくなると思う。社会の通念を変えなければ男女共同はありえない。
40～49 歳 女性 公務員	いろいろな制度の充実（例えば子育て支援などの）
40～49 歳 女性 商工・サービス業	問い28の4,5が必要。いくら講座を設けても、女性が参加するのが当然という環境では変わらない。中学生・高校生も呼びかけ、男性が参加しやすい講座、親子で参加という環境が作られれば理想だと思います。
40～49 歳 女性 自営業	社会活動や地域活動参加で答えたように、家族特に祖父母や主人などに理解が少ないため、参加してみたい事があってもなかなか出れないということもよくあります。もっと意識が変わればと思います。
40～49 歳 女性 会社員	<p>男女平等といっても、男性は男性の役割、女性は女性の役割があり、各々の立場を尊重しあい、その中でお互いがどこまで協力しあっていけるのかが大切だと思います。</p> <p>まだまだ古い考え方が残っている現状だと思います。そこらへんの意識改革が必要ではないでしょうか。</p>
40～49 歳 女性 その他	<p>研修イベント等の参加により、頭では分かっているけども根底の意識が変わらなくては意味がないと思います。特に年配の方向けに分かりやすく具体例を挙げて意識改革をする必要があると思います。</p> <p>男女共同参画に関して、日吉津村は立ち遅れているように感じているのは私だけでしょうか。</p>

区 分	意 見
50～59歳 女性 商工・サービス業	<p>昔ながらの風習が根強く、新しい者を受け入れない考えがあります。また、偏見も根強いのではないのでしょうか。</p> <p>昔から住んでおられます方のこだわりがいろいろあります。グループが偏っているように感じます。グループの輪に入ってゆけず弾き出される方もおられます。世代交代により、若い方が活動すれば考え方も変わってくるのでは。</p>
50～59歳 女性 パートタイマー	<p>今、やんわり進んでいます。少しずつ無理のないきまりも決めなくても、出来る人がすれば自然と人は見えています。そう思いませんか。</p>
50～59歳 女性 パートタイマー	<p>自治会活動で、昨年まで8年間役員として携わってきましたが、各イベントに参加する方の顔ぶれは毎回決まっている事が多く、考えてしまいました。</p> <p>今の時代、多種多様で個人の生活を大事にされる人が多くなったのか、多忙すぎるのか・・・と。</p>
50～59歳 女性 専業主婦	<p>公民館活動などの多くのサークル活動があれば利用したいが、あまりやってみたいものもなく、もう少し積極的に活動がなされれば参加したい。</p> <p>積極的な公民館サークル活動を望む。</p>
50～59歳 女性 専業主婦	<p>より良い日吉津村にしていく為には、女性の委員の声も必要と思います。</p> <p>(何人か選出できたら、今以上の住みよい村、希望のある村になるのではと思います。)</p>
50～59歳 女性 無職	<p>勇気を出して発言した人が、言って良かったと思えるよう、聞き上手になっていただきたい。</p> <p>男女関係なく自分の意見を表現できることが大事であると思いますが、特に60代以上の男性は、女性が自己主張すると嫌な顔をされる人がいます。若い男性はそうではないように思います。</p>
50～59歳 女性 パートタイマー	<p>男女共に「したいことが出来ない」という事のない社会を望んでいます。しかし、男女共同参画に対する認識においては、“男と女は同じであるべき”と捉えられ、男の女化、女の男化などという本来あるべき男女の姿が失われないようとしている部分があるように思えます。(とても気になります)</p> <p>男女の特質はそれぞれ違うものであるため、お互いにあるものをカバーしあい、助け合って生きていくべきものと思っています。</p> <p>何もかも平等にしようという考え方は正しいことなのでしょう。男は男らしく、女は女らしくを忘れずに協力しあって良い社会を作っていく、これが男女共同参画の目的だと思っていますが・・・。</p>

区 分	意 見
60～69 歳 女性 専業主婦	男女共同参画と言えば、「男性・女性が同じ事をする」ものと勘違いをする人もいらっしゃるようですが、男性は男性らしさを失わず、女性は女性らしさを失う事なく、それぞれの役割分担を考えた上での男女平等・男女共同参画社会になって欲しいと思います。
60～69 歳 女性 無職	参画と計画に加わることがありますが、昔は元より現在は自由な生活であるのに、必要以外は自主的に参加しない状態です。いい言葉と良いシステムと思うが、人事と思わずこれから考えようと思いました。
60～69 歳 女性 専業主婦	日吉津村は他から見ると税金は安いし住みやすい所というイメージですが、なかなか古いお年寄りがたくさん居られて何事もその人たちにまかれてしまうといった感じです。行事が多く、働いている人は大変です。この調査票について、私には分からない処が多いようです。
60～69 歳 女性 学生	男女共同参画という言葉だけが上すべりするのではなく、実際に実行できるような体制作りが先決と考える。仕事から夜遅く帰宅するような労働条件では、思ってもできない。家庭は、家族全員で作り上げていくもの。家族・企業・地域の意識改革と援助が必要である。
60～69 歳 女性 農林水産業	ことさらやる必要はない。男らしく、女らしく助け合って明るい家庭づくりの方がよほどマッチしていると考え。村の行事が多すぎる。家庭生活に差し支える。(スポーツ・講演会) 自治会の仕事も多すぎてすごく負担になっている。
60～69 歳 女性 商工・サービス業	男女共同参画の前の問題として、古い因習や村の共同体感が強すぎて排他的だったり、興味本位の噂話が好きだったり、自分達の意識レベルに合わないと感じに入らない様な村人固まりのようなものがあり、入り込めない。淀んだ空気を与える気がするので、開放して新しい文化の空気をどんどん入れて、若い人たちが住み易い村をつくれれば、良い村づくりになると思う。
60～69 歳 女性 専業主婦	男女共同参画、大いに結構な事だと思いますが、声高にこの事を唱えても難しいと思います。それぞれの家庭で違いがあると思うので、それぞれの家庭で少しずつであってもその様な方向に持っていく様努力する事が一番だと思っています。
60～69 歳 女性 商工・サービス業	個人情報流出(秘密)をさせない事に気をつける。 子供のため安心して遊べる施設があれば良い。(場所)の提供をお願いしたい。
60～69 歳 女性 無職	日吉津村内での自治会活動等におかれても高齢者の方が中心になって活動されています。年齢を少し下げて頑張りたいと思います。そして中年の女性の方々(家にいらっしゃる)にもどんどん会議等にも参加されて意見等を出してもらい、生き生きとして日吉津村にしていきたい。子育て中は一寸無理でしょうが。私の自治会内では、ボランティア活動をしていただける方がなかなかありません。本当に困っています。少数での話し合いはだれていますが、頭が痛みます。

区 分	意 見
60～69 歳 女性 専業主婦	小さい村に、あまりにも会合、イベントが多すぎる。どんどん会合、役員が増えている、負担が多すぎる。みんな（住民と行政が一緒になって）で話しあって整理する必要があると思う。
60～69 歳 女性 医療機関勤務	まだまだ古い習慣が残っている地域社会での女性のあり方が、平等とはいかないと思うが、少しずつ色々な事業に女性も参加し、変えていく必要があると思うが、私自身は何事も平等にしようとは思わない。平等にする為には、女性もバイタリティーが必要だと思う。まだまだ家事・育児は女性の役割とされていると思うから、その上で行事も平等にするのは難しいと思う。

70 歳以上 女性 無職	確かに言葉の上ではそうなっていますが、現実には男性優位が占めています。今回のアンケートがどう利用されるのかを思います。村政の施行に当たり、実施の段階でこの件においても基本になることを願います。
70 歳以上 女性 無職	村の各種委員会に、もっと女性の進出を望みます。 そのために、高齢者の意識改革が最も必要と思われます。
70 歳以上 女性 無職	バンクしない日吉津村をお願いします。